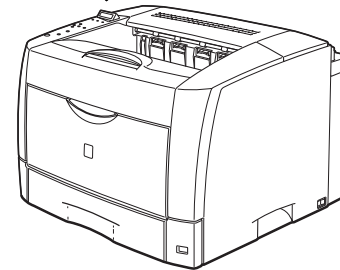
Canon

LBP3800/3700
かんたん操作ガイド

かんたん操作ガイドについて

本書はプリンタの基本的な使いかたやトラブルの解決方法について紹介しています。
いつでもお読みになれるようにプリンタの近くに置いてご活用ください。

プリンタの操作

プリンタの操作

メンテナンス

メンテナンス

トラブルの対処法

トラブルの対処法

お役立ち情報

お役立ち情報

おことわり

本書にはプリンタを取り扱うための注意事項や制限事項は記載されていませんので、必ずユーザーズガイドもあわせてお読みください。

裏表紙に目的別索引を掲載しています。あわせてご覧ください。

操作パネルのキーの機能と操作方法

操作パネルのキーの機能と操作方法

操作パネルのキーはプリンタの設定やプリントジョブの操作、トラブルの対処などに使われます。

各キーの機能

操作パネルのキーは以下の機能と役割を持っています。

キー	機能	
オンライン	オンライン状態とオフライン状態を切り替えます。メニューの操作は、すべてこのキーを押してオフライン状態に切り替えてから行います。キーが点灯しているときがオンライン状態、消灯しているときがオフライン状態です。また、エラーの種類によっては、エラーが発生してプリンタが停止したときに、エラーを一時的に解除してプリントを続行させる機能も持っています。	
	オフライン状態に切り替えた直後	**メニューの表示中**
ジョブキャンセル	ジョブランプが点灯・点滅している状態（データ処理中・データ受信中）で押すと、現在処理中のジョブをキャンセルします。	動作しません。
給紙選択	給紙選択メニューを表示します。	給紙選択メニュー内では、▶●と同じ動作（項目や設定値の選択）をします。
ユーティリティ ●◀	ユーティリティメニューを表示します。	同じ階層の左側の項目を表示します。項目が数値の場合は数値が減ります。そのまま押し続けると、数値の減る速度が速くなる項目もあります。
ジョブ ● ▲	ジョブメニューを表示します。	上の階層の項目を表示します。
▼ ● リセット	リセットメニューを表示します。	選択した項目を実行します。または次の階層に進みます。
セットアップ ▶●	セットアップメニューを表示します。	同じ階層の右側の項目を表示します。項目が数値の場合は数値が増えます。そのまま押し続けると、数値の増す速度が速くなる項目もあります。
実行	動作しません。	選択した項目を実行します。または次の階層に進みます。

キーを操作してプリンタを設定する

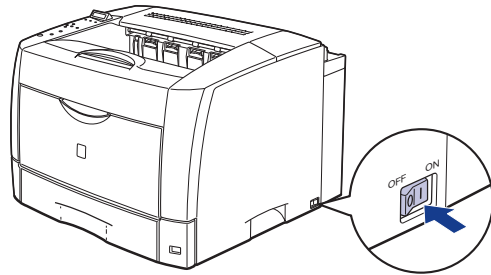
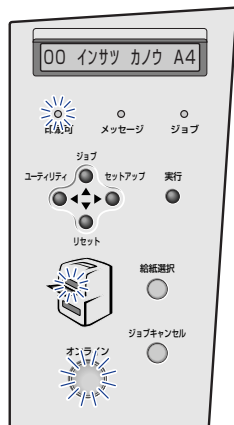
操作パネルでキーを操作してプリンタを設定する方法を説明します。プリンタドライバから設定できない項目や、DOSやUNIXからプリントするときに操作パネルから設定してください。

例）共通セットアップメニューの「印字調整」グループの「印字動作」を「画質優先」に設定する

本プリンタで設定できる各機能のメニューの設定項目や設定値については、巻末にあるメニュールートマップを参照してください。

電源のオン／オフ

電源をオンにする

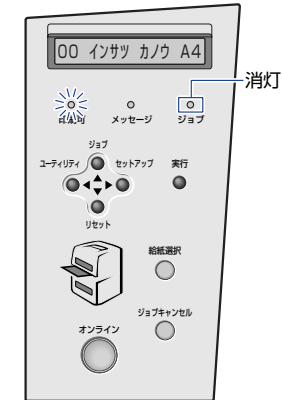
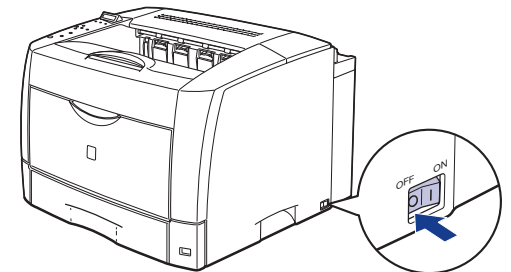
1 本体の電源スイッチの“I”側を押します。

2 オンラインランプと印刷可ランプ、選択されている給紙元表示ランプが点灯し、ディスプレイに「00　インサツ　カノウ」や「00　LIPS」、「00　N201」、「00　ESC/P」と表示されてプリント可能な状態になります。

ディスプレイには、下図の情報が表示されます。

プリント可能で処理中のプリントデータがない状態

現在選択されている給紙元の用紙サイズ

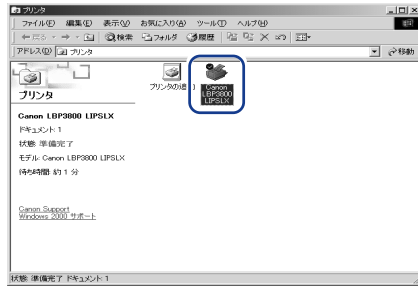
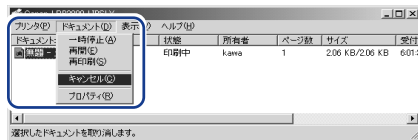
00 インサツ カノウ　A4

電源をオフにする

1 ジョブランプが消灯していることを確認します。

2 本体の電源スイッチの“○”側を押します。

プリントの中止方法

プリントを中止するには、パソコン側で中止の操作を行います。
ここではWindows(LIPSプリンタドライバ)を例にしています。Macintoshの場合については、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

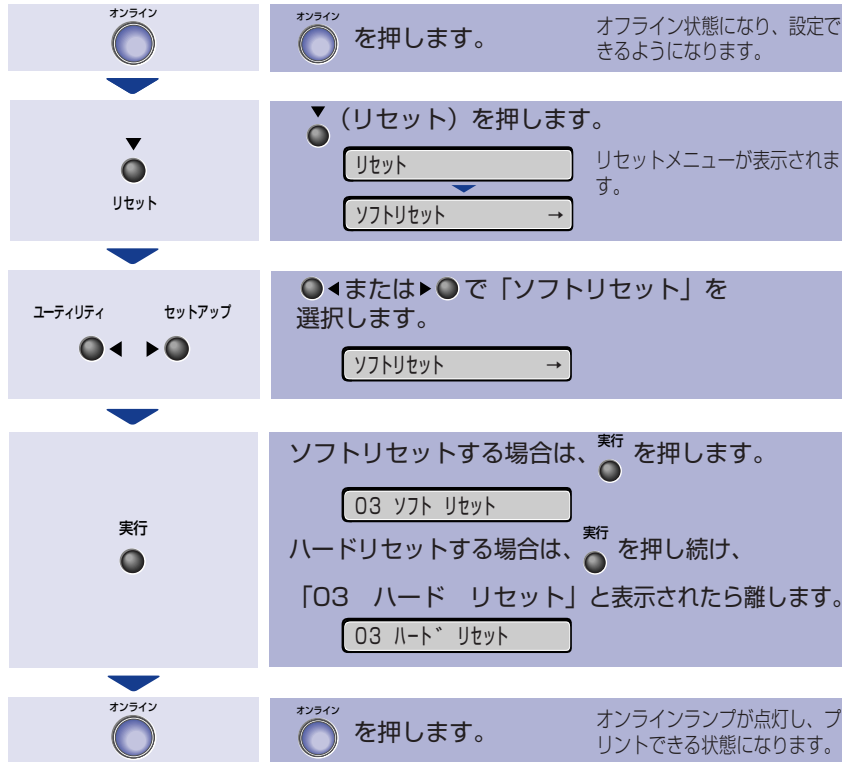
1 パソコンでプリント中止の操作を行います。

［スタート］メニューから「設定」-「プリンタ」を選択して、プリント中のプリンタのアイコンをダブルクリックします。Windows XP Professional/Server 2003の場合は、［スタート］メニューから［プリンタとFAX］、Windows XP Home Editionの場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］を選択して、プリント中のプリンタのアイコンをダブルクリックします。

中止するジョブを選択して、［ドキュメント］メニューから［キャンセル］(Windows 98/Meの場合は［印刷中止］)を選択します。

プリンタにデータが残ってしまい、ジョブが正しく終了しない(ジョブランプが点灯している)ときは次の手順で「排出」の操作を行います。

2 データの排出は以下の操作で行います。

「排出」の操作を行っても、ジョブランプが点灯しているときや次のプリントができないときは次の手順で「ソフトリセット」の操作を行います。「ソフトリセット」が行えない場合や、「ソフトリセット」してもプリンタが正しく動作していない場合は、「ハードリセット」の操作を行ってください。

プリンタの操作

3 ソフトリセットやハードリセットは以下の操作で行います。

ソフトリセット・ハードリセットについて

○ソフトリセット

現在実行中の処理を中止したいときに、「ソフトリセット」を実行します。すべてのインタフェースに受信されたプリントデータや処理中のジョブ、プリンタメモリ内のプリントデータを消去します。

ソフトリセットを行うと、そのときプリント中のデータやすべてのインタフェースで受信中のデータは消去されますので、再度パソコンからプリントしなおしてください。また、ネットワークで使用しているときは、他のパソコンからのデータに影響しないようにこの操作を行ってください。

○ハードリセット

何らかの理由で、すべての処理やすでにメモリに受信されたデータを消去したいときに、「ハードリセット」を実行します。すべてのインタフェースに受信されたプリントデータや処理中のジョブ、プリンタメモリ内のプリントデータを消去します。

データの受信中にリセットした場合、まだメモリに受信していないデータはリセット処理後に受信されます。ただし、正しくプリントされないことがあります。また、ネットワークで使用しているときは、他のパソコンからのデータに影響しないようにこの操作を行ってください。

プリンタの操作

用紙を補給する

「11　XXXヨウシガアリマセン」、「17　カセット1　ヨウシ　ナシ」などは給紙元の用紙がなくなった場合に表示されます。

用紙がなくなると表示されます。

11　A4ヨウシカ゛アリマセン

用紙のなくなった給紙元に、用紙をセットしてください。また、セットする用紙を変更したいときも次の手順で用紙をセットしてください。

給紙カセットに用紙をセットする →このページ
手差しトレイに用紙をセットする →P.15

用紙をセットするときは、プリンタが次のいずれかの状態のときに行ってください。

・ジョブランプが消灯しているとき
・プリンタの電源がオフのとき
・用紙なしメッセージや用紙の交換メッセージが表示されているとき

使用できる用紙については、「P.23」を参照してください。
使用できない用紙については、「P.24」を参照してください。

給紙カセットに用紙をセットする

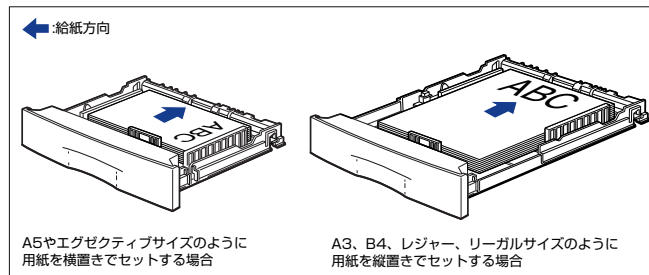
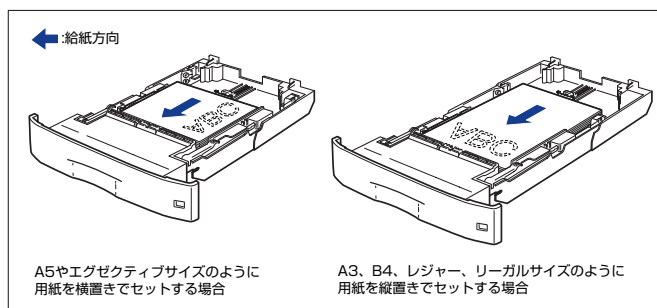
プリンタ本体の標準カセット（カセット1）には、次の手順で用紙をセットします。

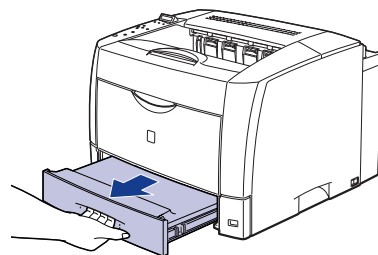
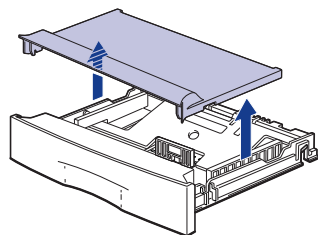
Point

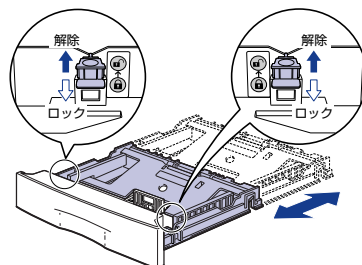
- プリンタ本体の標準カセット（カセット1）とオプションのペーパーフィーダのカセット2、カセット3、カセット4では用紙のセット方法は異なります。カセット2、カセット3、カセット4の用紙のセットについては、ユーザーズガイド第3章「給紙カセットからプリントする」を参照してください。
- レターヘッドやロゴ付きの用紙などにプリントする場合は、図のように正しい向きに用紙をセットしてください。
  - ・標準カセット（カセット1）の場合、用紙の表面（プリントする面）を上に向けセットします。

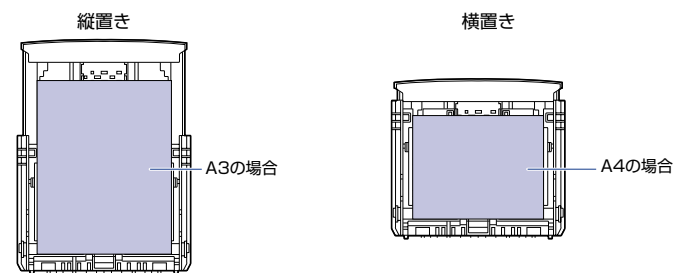
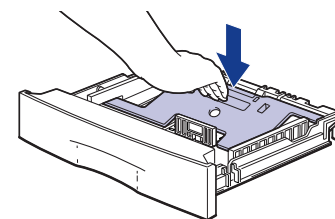
A5やエグゼクティブサイズのように用紙を横置きでセットする場合

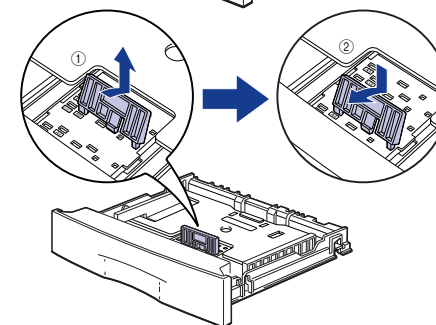
A3、B4、レジャー、リーガルサイズのように用紙を縦置きでセットする場合

メンテナンス

・カセット2、カセット3、カセット4の場合、用紙の表面（プリントする面）を下に向けセットします。

1 **給紙カセットを引き出します。**

引き出しにくい場合は、給紙カセットを少し持ち上げてから水平に引き出します。

2 **カセットカバーを取り外します。**

3 **セットする用紙に合わせて、給紙カセットの長さを調節します。**

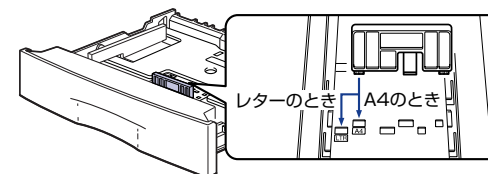
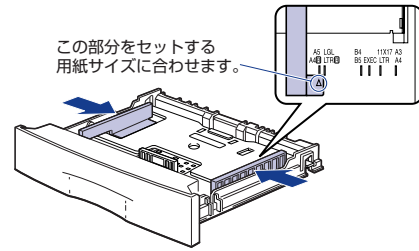
横置きの場合は給紙カセットを押し込みます。
縦置きの場合は給紙カセットを引き出します。
ロック解除レバーは持ち上げると解除、押し下げるとロックします。

Point

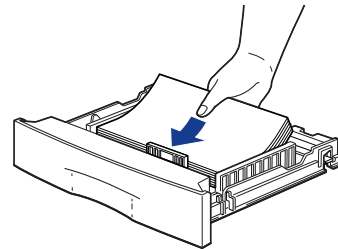
セットする用紙サイズによって用紙の置きかたが異なります。

4 **給紙カセットのプレートを押して、ロックします。**

5 **セットする用紙のサイズを変更するときは、用紙ガイドの位置を変更します。**

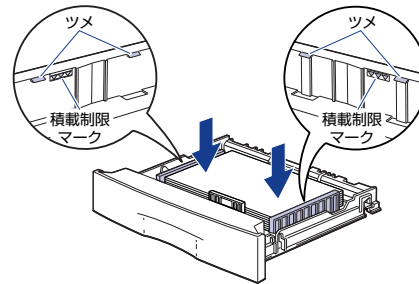
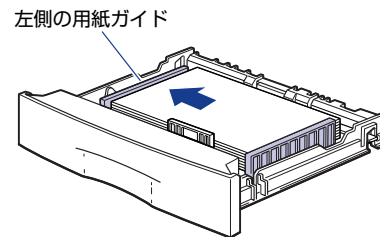
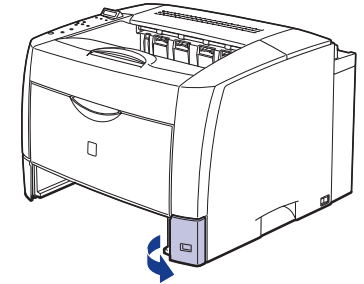
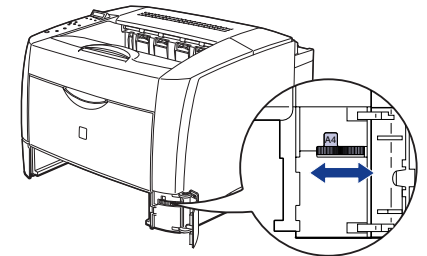
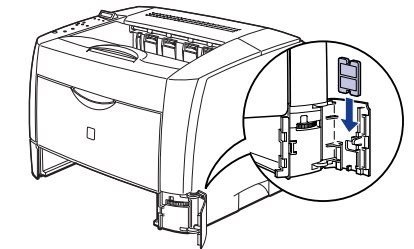
❏ **前側の用紙ガイドを後側に倒して外し①、セットする用紙サイズの表示がある穴に、用紙ガイドのツメを差し込み、前側へ押してロックします②。**

Check!!

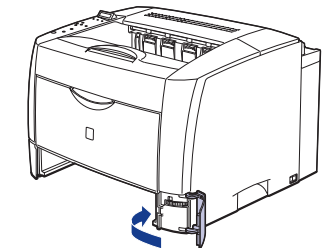
図のように用紙サイズの表示に合わせて、用紙ガイドのツメを差し込んでください。用紙ガイドがセットする用紙サイズの位置に合っていない場合は、給紙不良の原因となります。

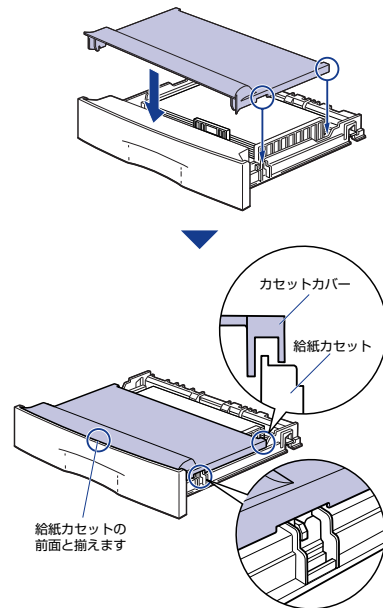
メンテナンス

用紙を補給する

❏ **側面の用紙ガイドをセットする用紙サイズに合わせます。**

6 用紙を用紙ガイドに合わせてセットします。

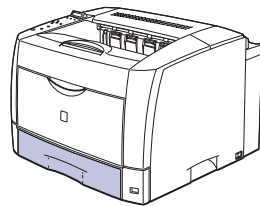
給紙カセットには、普通紙で約250枚(64g/m²の場合)、厚紙で約150枚(90g/m²の場合)までセットできます。

7 用紙が側面の用紙ガイドにあるツメの下に入るように、用紙の左右を押さえます。

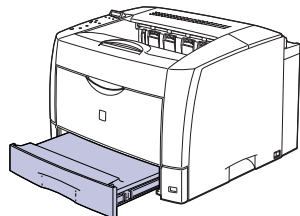
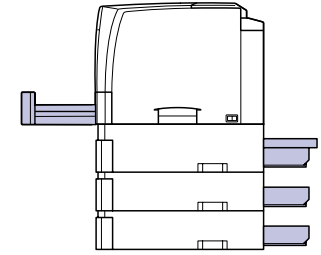
積載制限マークを超えない範囲でセットしてください。

8 用紙を左側の用紙ガイドに揃えます。

9 用紙サイズ登録カバーを開けます。

10 用紙サイズ登録ダイヤルを、セットした用紙のサイズに合わせます。

11 セットした用紙サイズに合った用紙サイズ表示板を用紙サイズ登録カバーの用紙サイズ表示板差し込み口に差し込みます。

12 用紙サイズ登録カバーを閉めます。

メンテナンス

13 カセットカバーを図のように取り付けます。

カセットカバーは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていない状態で給紙カセットをセットすると、給紙カセットが引き抜けなくなることがあります。

14 給紙カセットをプリンタ本体にセットします。

給紙カセットがスムーズに押し込めない場合は、カセットカバーの取り付け状態を確認してください。カセットカバーが正しく取り付けられていない状態で、給紙カセットをセットすると、給紙カセットが引き抜けなくなることがあります。

給紙カセットを延長していない場合は、給紙カセット前面がプリンタの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます。

給紙カセットを延長している場合は、給紙カセット前面とプリンタの前面は揃いません。給紙カセットをゆっくりと止まる位置まで押し込みます。

用紙を補給する

プリンタ本体の給紙カセットとオプションのペーパーフィーダの給紙カセットを延長してご使用になる場合は、次の図のようになります。

プリント中に用紙がなくなったことや用紙サイズの変更を知らせるメッセージが表示されて用紙を補給したときは、自動的にプリントが再開されます。

手差しトレイに用紙をセットする

手差しトレイには、以下の用紙をセットすることができます。

用紙のタイプ	用紙のサイズ	積載枚数
普通紙	定形用紙（A3、B4、A4、B5、A5、レター、レジャー、リーガル、エグゼクティブ） 定形外の用紙（幅：76.2~297.0mm、長さ：127.0~431.8mm）	約100枚（64g/m²の場合）
厚紙		約50枚（128g/m²の場合）
OHPフィルム	A4	約50枚
ラベル用紙		約50枚
封筒	洋形4号*1（幅：105.0mm、長さ：235.0mm） 洋形2号*2（幅：114.0mm、長さ：162.0mm） 角形2号（幅：240.0mm、長さ：332.0mm）	約10枚
ハガキ	官製ハガキ（幅：100.0mm、長さ：148.0mm）	約40枚
往復ハガキ	官製往復ハガキ（幅：148.0mm、長さ：200.0mm）	約40枚
4面ハガキ	4面ハガキ*3（幅：200.0mm、長さ：296.0mm）	約50枚

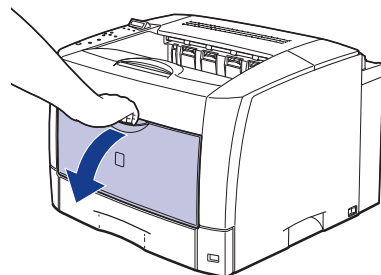
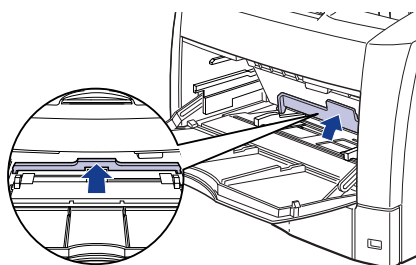
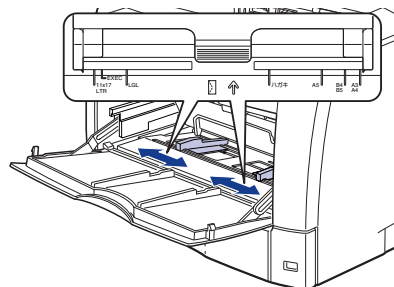
*1 キヤノンLBP用封筒Y401/推奨品
*2 キヤノンLBP用封筒Y201/推奨品
*3 キヤノンLBP用4面ハガキ/推奨品

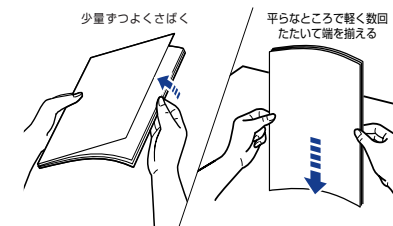
紙の厚さについて

紙の厚さは、1m²*あたりの重さがどれくらいかということで表され、一般的にg/m²という単位が使われます。

*1m²=A4サイズ16枚分

1 手差しトレイを開けます。

手差しトレイを使わないときは、閉めておいてください。
手差しトレイを閉めるときは、セットされている用紙を取り除いて閉めます。

2 用紙押さえレバーを上げます。

3 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。

4 OHPフィルムやラベル用紙をセットする場合は、用紙を少量ずつさばき、端を揃えます。

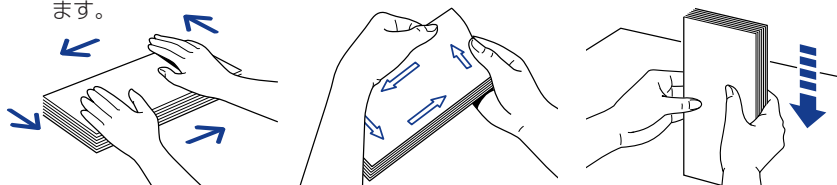
OHPフィルムやラベル用紙は、よくさばいてからセットしてください。

Point

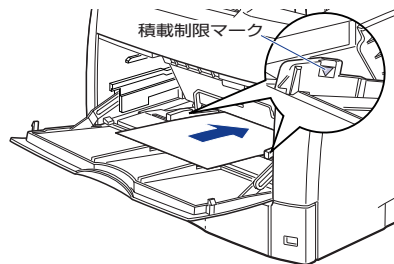
封筒は次の手順で揃えます。

1. 封筒の束を押して空気を抜き、縁の折り目をきちんと付けて平らにします。
2. 四隅の固い部分を取り除き、カールをなおします。
3. 平らな場所で揃えます。

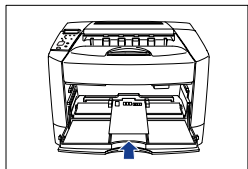
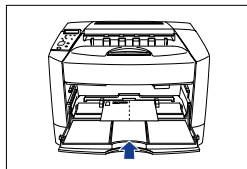
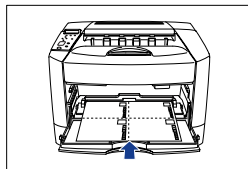
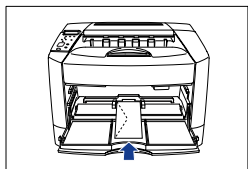
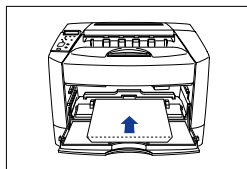
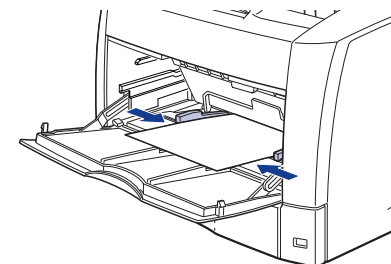
メンテナンス

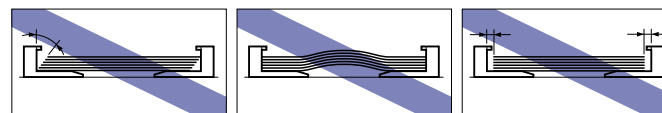
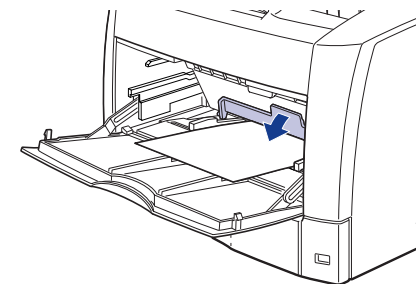
メンテナンス

用紙を補給する

5 用紙のプリント面を上にして、奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。

用紙束の高さが積載制限マークを超えていないことを確認してください。

Point

封筒、ハガキの場合は以下のようにセットします。

・ハガキ
プリントする面を上にして、ハガキの上端がプリンタを前面から見て奥側になるようにセットしてください。

・往復ハガキ
プリントする面を上に向け、往復ハガキの上端がプリンタを前面から見て奥側になるようにセットしてください。

・4面ハガキ
プリントする面を上にして、ハガキの上端がプリンタを前面から見て右側になるようにセットしてください。

・封筒　洋形4号／洋形2号
宛名を書く面を上にして、封筒のふたがプリンタを前面から見て左側になるようにセットしてください。

・封筒　角形2号
宛名を書く面を上にして、封筒のふたを開けたまま、底辺がプリンタを前面から見て奥側になるようにセットしてください。

6 用紙ガイドを用紙の左右にぴったりと合わせます。

Check!!

必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたり、きつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。

7 用紙押さえレバーを下げます。

8 セットした用紙サイズの設定を操作パネルで行います。

定形サイズの用紙や封筒、ハガキは、そのサイズを設定します。定形外の用紙は「ユーザペーパー」に設定します。手差しトレイからプリントするときは、ここで設定した内容と、プリンタドライバの設定を一致させてください。

9 以降は、プリンタドライバの設定を行いますので、パソコンの前に移動します。

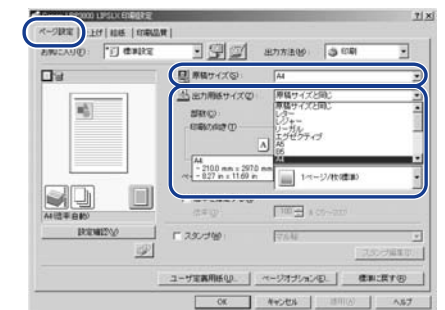
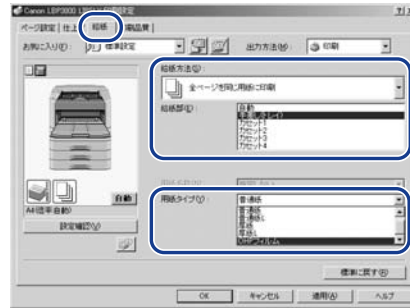
ここではWindows 2000/XP/Server 2003用LIPS LXプリンタドライバVersion 1.00を例にします。
Macintoshの場合については、プリンタドライバのヘルプを参照してください。
BMLinkSプリンタドライバをお使いの場合については、BMLinkSプリンタドライバに添付されている「ユーザーズマニュアル」を参照してください。
DOSやUNIXなど、プリンタドライバが使用できないOSからプリントする方法についてはユーザーズガイド第3章「手差しトレイからプリントする」を参照してください。

10 アプリケーションソフトで[印刷]を選択します。次に[プリンタ名]で本プリンタを選択し、[プロパティ]をクリックします。

11 [ページ設定]ページをクリックし、[原稿サイズ]でアプリケーションソフトで作成した原稿のサイズ、[出力用紙サイズ]でセットした用紙のサイズを選択します。

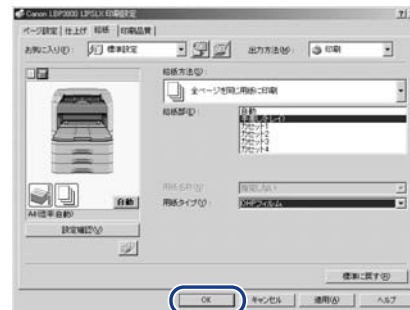
メンテナンス

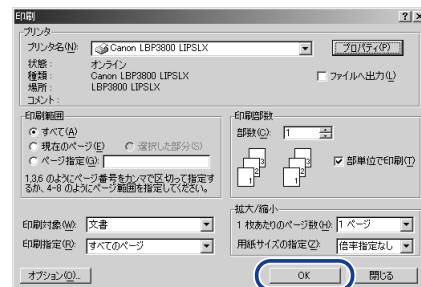
メンテナンス

用紙を補給する

12 [給紙]ページをクリックし、[給紙部]で[手差し(トレイ)]、[用紙タイプ]でセットした用紙のタイプを選択します。

[用紙タイプ]は以下のように設定します。

普通紙(64～80g/m^2)	[普通紙]または[普通紙L]*
厚紙(81～105g/m^2)	[厚紙L]
厚紙(106～128g/m^2)、4面ハガキ、ラベル用紙	[厚紙]
OHPフィルム	[OHPフィルム]

＊[普通紙L]は[普通紙]に設定してプリントした結果、用紙のカールが目立つ場合に設定します。

13 [OK]をクリックして、プロパティダイアログボックスを閉じます。

14 [OK]をクリックして、印刷を実行します。

メンテナンス

使用できる用紙について

本プリンタには、以下の用紙が給紙カセットや手差しトレイにセットできます。(自動両面プリントはオプションの両面ユニット装着時のみ可能)

◎：両面、片面プリント可能　○：片面プリントのみ可能　×：不可

用紙の種類	給紙元				
	手差しトレイ	カセット1	カセット2(オプション)	カセット3(オプション)	カセット4(オプション)
普通紙(64～80g/m^2) A5*1	◎	◎	◎	◎	◎
B5	◎	◎	◎	◎	◎
B5R	◎	×	×	×	×
A4	◎	◎	◎	◎	◎
A4R	◎	◎	◎	◎	◎
B4*2	◎	◎	◎	◎	◎
A3*2	◎	◎	◎	◎	◎
レター	◎	◎	◎	◎	◎
レターR	◎	◎	◎	◎	◎
エグゼクティブ*1	◎	◎	◎	◎	◎
リーガル*2	◎	◎	◎	◎	◎
レジャー*2	◎	◎	◎	◎	◎
ユーザペーパー*2 幅：76.2～297.0mm 長さ：127.0～431.8mm	○	×	×	×	×
厚紙(81～90g/m^2)*3 A5～レジャー	○	○	○	○	○
ユーザペーパー*2 幅：76.2～297.0mm 長さ：127.0～431.8mm	○	×	×	×	×
厚紙(91～128g/m^2)*3 A5～レジャー	○	×	×	×	×
ユーザペーパー*2 幅：76.2～297.0mm 長さ：127.0～431.8mm	○	×	×	×	×
OHPフィルム　A4	○	×	×	×	×
ラベル用紙　A4	○	×	×	×	×
ハガキ*2　100.0mm×148.0mm	○	×	×	×	×
往復ハガキ*1　148.0mm×200.0mm	○	×	×	×	×
4面ハガキ*1　200.0mm×296.0mm	○	×	×	×	×
封筒*2 洋形4号105.0mm×235.0mm	○	×	×	×	×
洋形2号114.0mm×162.0mm	○	×	×	×	×
角形2号240.0mm×332.0mm	○	×	×	×	×

*1　横置きのみセット可能です。
*2　縦置きのみセット可能です。
*3　81～105g/m^2の厚紙をご使用の場合は、用紙タイプの設定を「アツガミL」に設定してください。

Check!!

- プリント速度は、用紙の向きやサイズ、用紙タイプ、プリント枚数の設定により遅くなることがあります。
  ・ハガキ、往復ハガキ、封筒：約6ppm*
  ・4面ハガキ：約5ppm
- 幅がレターサイズ(279.4mm)以下の用紙を連続プリントした場合、熱による故障などを防止する安全機能が働き、プリント速度が段階的に遅くなることがあります。(最終的に約3ppmまで遅くなることもあります。)
  * ppmとは、プリント速度を表す単位で1分間にプリントできる枚数です。

メンテナンス

使用できない用紙について

紙づまりやプリンタ本体の故障、トラブルを防ぐため、次にあげるような用紙はお使いにならないでください。

● **紙づまりを起こしやすい用紙**
- 厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
- 不規則な形の用紙
- 湿っている用紙、濡れている用紙
- 破れている用紙
- 表面が粗い用紙、つるつるしすぎている用紙
- バインダ用の穴やミシン目のある用紙
- カールした用紙や折り目のある用紙
- 紙の表面に特殊なコーティングを施した用紙（インクジェットプリンタ専用コーティング用紙など）
- 裏紙が簡単にはがれてしまうラベル用紙
- 複写機や他のレーザプリンタで一度使用した用紙（裏面も不可。ただし、本プリンタで一度印字した用紙の裏面に、手差しトレイを使用して手動で両面印刷することはできます。一度印字した同一面に再度印字することはできません。）
- バリのある用紙
- しわのある用紙
- 角折れのある用紙

● **高温によって変質する用紙**
- 定着器の熱（約165 ℃）で溶解、燃焼、蒸発したり有毒なガスを発するインクを使用した用紙
- 感熱用紙
- 表面加工したカラー用紙
- 紙の表面に特殊なコーティングを施した用紙（インクジェットプリンタ専用コーティング用紙など）
- 糊などがついた用紙

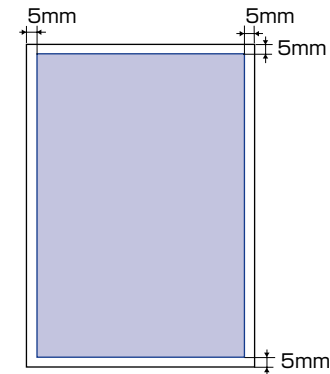
● **プリンタ本体の故障や損傷の原因となる用紙**
- カーボン紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いている用紙
- 複写機や他のレーザプリンタで一度使用した用紙（裏面も不可。ただし、本プリンタで一度印字した用紙の裏面に、手差しトレイを使用して手動で両面印刷することはできます。一度印字した同一面に再度印字することはできません。）

● **トナーが定着しにくい用紙**
- ざら紙、和紙のように表面がざらざらしている用紙
- 紙の表面に特殊なコーティングを施した用紙（インクジェットプリンタ専用コーティング用紙など）
- 繊維の粗い用紙

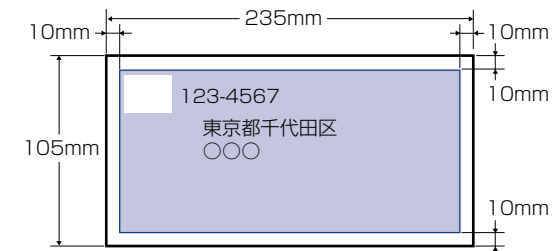
プリントできる範囲について

本プリンタでプリントできる領域は、次の範囲です。ただし、LIPSプリンタドライバの[仕上げ詳細]ダイアログで「印字領域を広げて印刷する」にチェックした場合は、有効印字領域を用紙の端近くまで広げることができます。詳しくは、プリンタドライバのヘルプを参照してください。）

普通紙／厚紙／OHP フィルム／ラベル用紙／ハガキ

用紙の周囲5mmより内側の範囲にプリントできます。

封筒

封筒の周囲10mmより内側にプリントできます。
お使いのアプリケーションによっては、プリント時に位置を調整してお使いください。

（洋形4号の例）

トナーカートリッジを交換する

トナーカートリッジを交換する

トナーカートリッジは消耗品です。トナーカートリッジが寿命に近づくと、ディスプレイにメッセージが表示されますので、メッセージに応じて対処してください。また、トナーカートリッジを交換した際は、必ずプリンタ内部のトナーカートリッジ周辺を清掃してください。

メッセージ	表示される時期	内容および対処
16 ﾄﾅｰ ﾁｪｯｸ	トナーカートリッジの交換時期が近づいたとき	・プリントは継続できます ・新品のトナーカートリッジを用意してください ・大量のプリントをするときは、トナーカートリッジを交換することをおすすめします
16 ﾄﾅｰ ｺｳｶﾝ	トナーカートリッジの交換時期が近づいたとき	・プリンタは停止します ・［オンライン］を押すとプリントは継続できます ・新品のトナーカートリッジを用意してください ・大量のプリントをするときは、トナーカートリッジを交換することをおすすめします

Point

印字がかすれたり、印字むらが出るときは、「16　トナー　チェック」や「16　トナー　コウカン」メッセージが表示されなくても、トナーカートリッジの寿命がきていることが原因です。印字品質が低下したら、そのまま使い続けずに新品のトナーカートリッジと交換してください。交換の際は、必ず本プリンタ専用のトナーカートリッジを使用してください。

機種名	対応するキヤノン純正トナーカートリッジ
LBP3800 LBP3700	EP-66 トナーカートリッジ

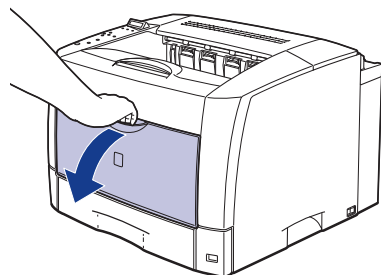
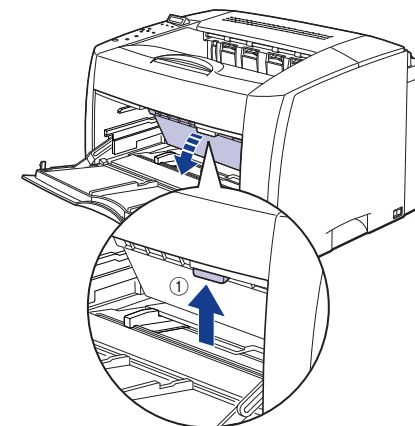
トナーカートリッジの寿命について

本プリンタ用トナーカートリッジ(キヤノン純正品EP-66 トナーカートリッジ)の寿命は、A4サイズ横置き、5%の印字比率、印字濃度が工場出荷初期設定値の場合で約10,000枚です。トナーの消費量は、プリントする書類の内容によって異なります。グラフィックデータなどのように空白部分が少ない書類はトナー消費量が多くなるので、このような書類を多くプリントする場合はトナーカートリッジの寿命が短くなります。

トナーカートリッジを使い切るには

ディスプレイに「16　トナー　チェック」、「16　トナー　コウカン」のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジを交換する前に次の操作をしてみてください。トナーが完全になくなるまで、しばらくの間プリントできることがあります。

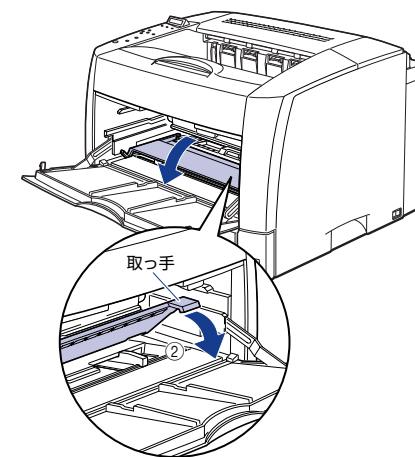
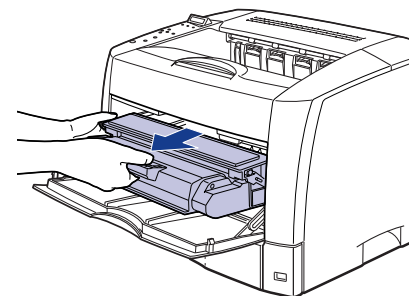
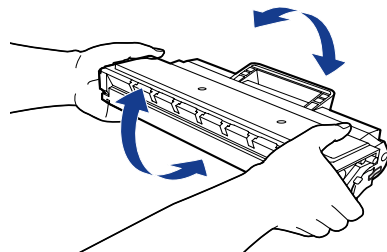
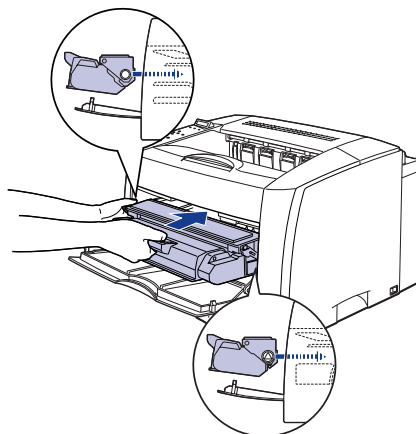
1 手差しトレイを開けます。

手差しトレイは、中央の取っ手を持って開けます。

2 トナーカバーを開けます。

図のように緑色のトナーカバーオープンボタンを押します①。

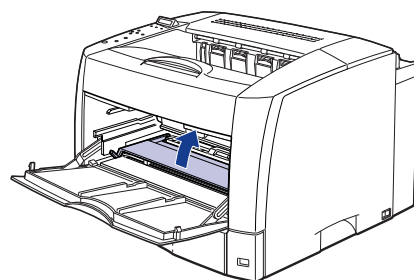
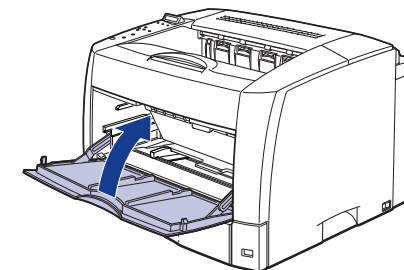
トナーカバーは、緑色の取っ手を持って、カチッと音がするまでしっかりと開けます②。

3 トナーカートリッジの取っ手を持って途中まで取り出し、途中から図のように両手で取り出します。

メンテナンス

4 トナーカートリッジを図のように持ち、ゆっくりと5～6回振って、内部のトナーを均一にならします。

5 トナーカートリッジを図のように持ち、本体に取り付けます。

6 トナーカバーを閉めます。

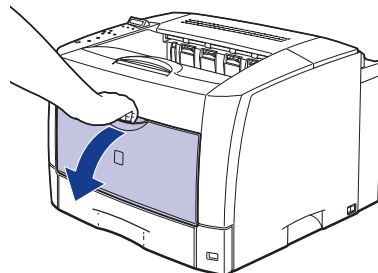
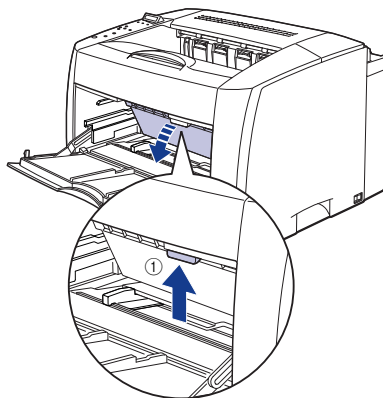
トナーカバーの中央部を持って、カチッと音がするまでしっかり閉めます。

7 手差しトレイを閉めます。

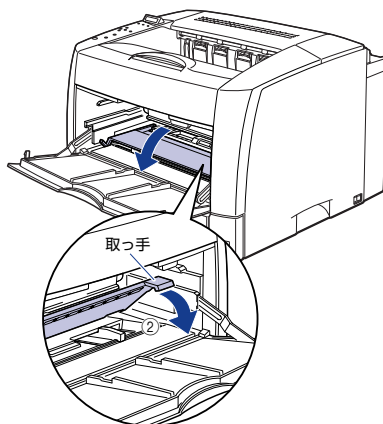
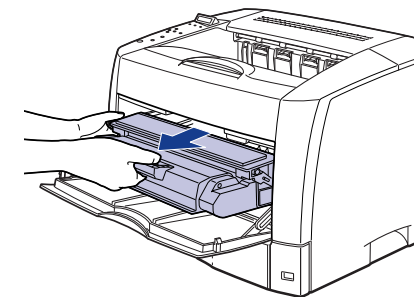
メンテナンス

トナーカートリッジの交換と周辺の清掃をする

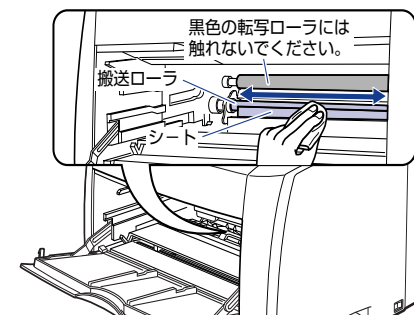
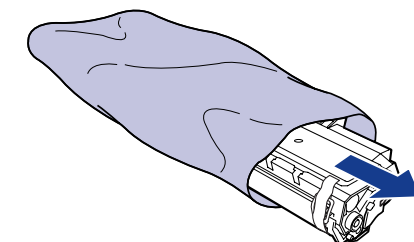
トナーカートリッジは次の手順で交換します。交換時には、搬送ローラ付近の清掃も同時に行ってください。

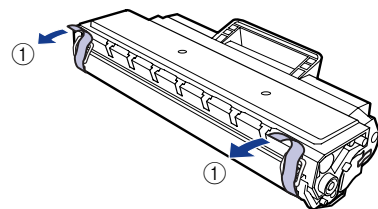
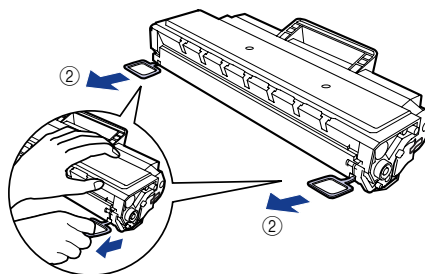
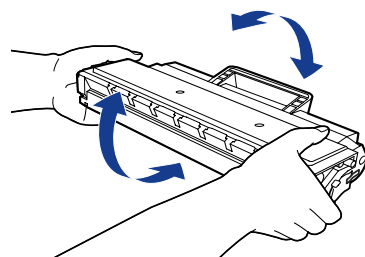
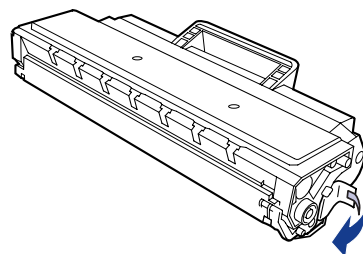
1 手差しトレイを開けます。

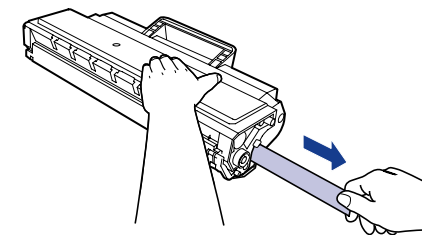
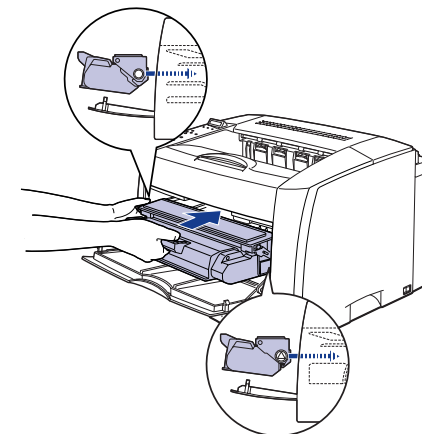
手差しトレイは、中央の取っ手を持って開けます。

2 トナーカバーを開けます。

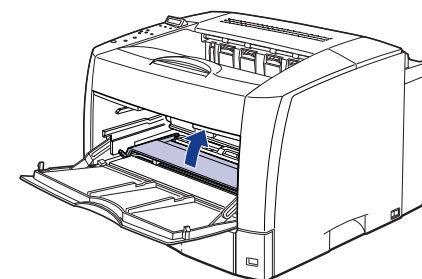
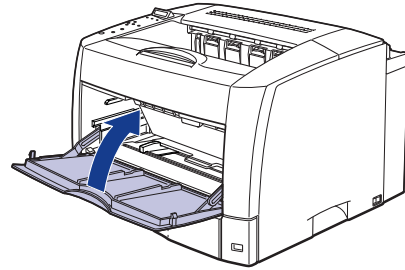
図のように緑色のトナーカバーオープンボタンを押します①。

トナーカバーは、緑色の取っ手を持って、カチッと音がするまでしっかりと開けます②。

3 トナーカートリッジの取っ手を持って途中まで取り出し、途中から図のように両手で取り出します。

4 水を含ませて固く絞った布で、透明のシートと銀色の搬送ローラ付近に付いている紙粉やトナーをふき取ります。

ふき取ったら、乾いたやわらかい布でからぶきしてください。

5 新しいトナーカートリッジを保護袋から取り出します。

6 トナーカートリッジに付いているテープと梱包材を取り外します。

梱包材を止めているテープを取り外します①。

梱包材は、タブに指をかけ、まっすぐ引いて外します②。

7 トナーカートリッジを図のように持ち、ゆっくりと5～6 回振って、内部のトナーを均一にならします。

8 トナーカートリッジを平らな場所に置き、シーリングテープを止めているテープを取り外します。

9 トナーカートリッジを押さえながらシーリングテープ(長さ約70cm)をゆっくりと引き抜きます。

シーリングテープを引き抜くときは、シーリングテープの端を持って、矢印の方向にまっすぐ引き抜きます。

10 トナーカートリッジを図のように持ち、本体に取り付けます。

11 トナーカバーを閉めます。

トナーカバーの中央部を持って、カチッと音がするまでしっかり閉めます。

12 手差しトレイを閉めます。

紙づまりの処理

紙づまりが起こると、ピーという警告音が鳴り、ディスプレイに「13　ヨウシガ　ツマリマシタ」、次に「キュウシ　エリア」や「ハイシ　エリア」など、紙づまりの位置を表すメッセージが表示され、プリントが中断します。

紙づまりが起こると表示されます。

紙づまりの起こった場所が表示されます。複数あるときは、すべての場所が順番に表示されます。

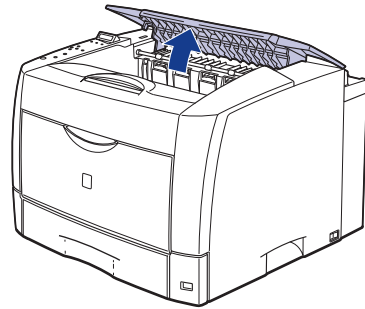
用紙がつまったときは、ディスプレイに表示されているメッセージをすべて確認してから、手順にしたがって用紙を取り除きます。メッセージはカバーを開けると表示されなくなりますので、必要に応じてメモに書きとめておいてください。

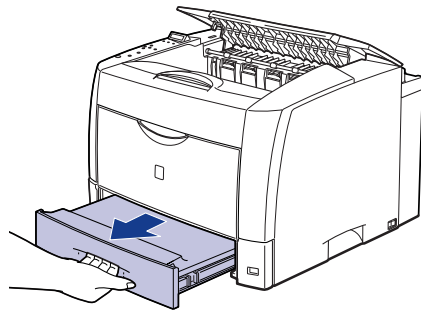
ディスプレイメッセージ	紙づまり位置
「キュウシ　エリア」	手差しトレイ、給紙カセット
「トナー　カバー　エリア」	トナーカバー内部
「ハイシ　エリア」	排紙トレイ
「リョウメン　ユニット」	両面ユニット内部
「カセット1　シタ」	中間搬送部（ペーパーフィーダ）

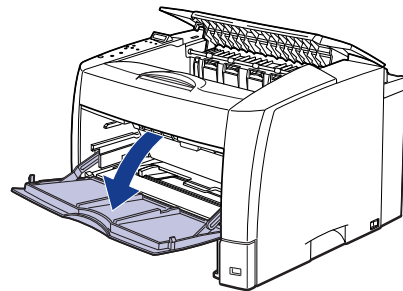
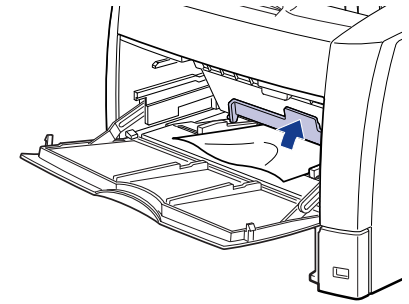
紙づまりの処理

プリンタ本体の紙づまり

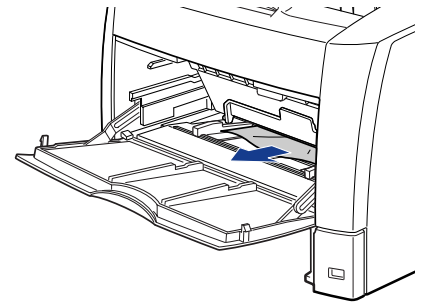
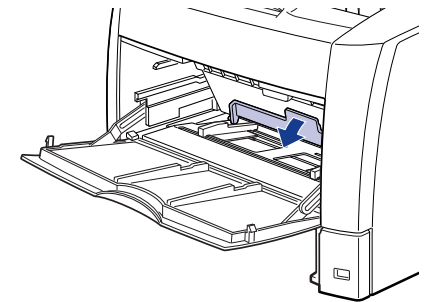
1 上カバーを開けます。

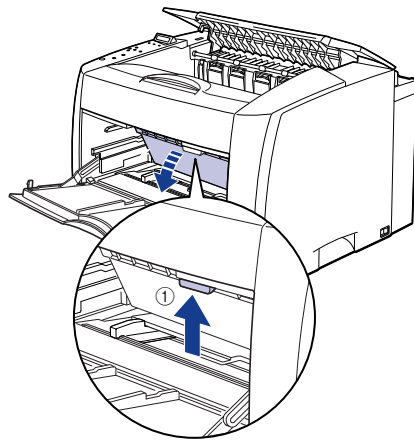
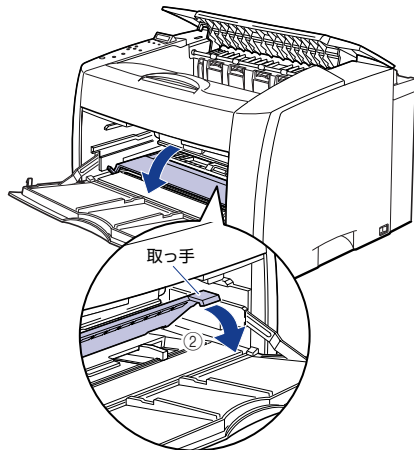
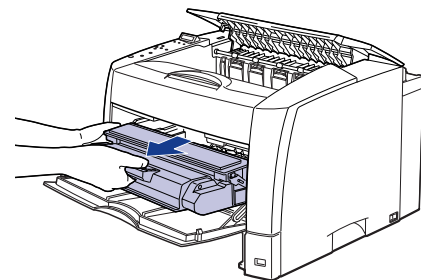
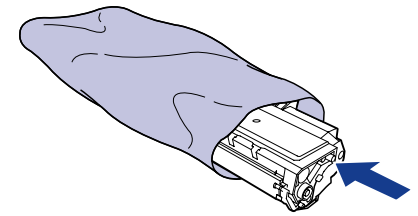
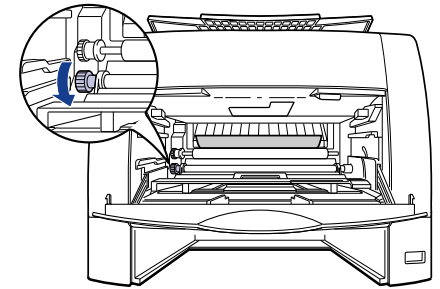
上カバーはゆっくりと強く押し上げ、必ず止まる位置まで完全に開けてください。上カバーが完全に開いていない状態で、つまっている用紙を取り除くとプリンタ故障の原因になります。

2 給紙カセットを引き出します。

引き出しにくい場合は、給紙カセットを少し持ち上げてから水平に引き出します。

3 手差しトレイを開けます。

手差しトレイは中央の取っ手を持って開けます。

4 手差しトレイを使用している場合は、用紙押さえレバーを上げ、セットしている用紙を取り除きます。

5 手差しトレイにつまっている用紙を取り除きます。

6 用紙押さえレバーを下げます。

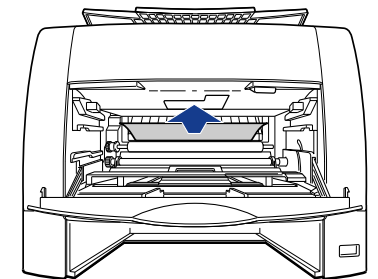
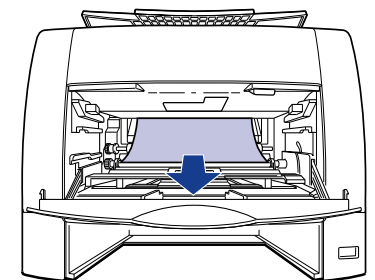
トラブルの対処法

7 トナーカバーを開けます。

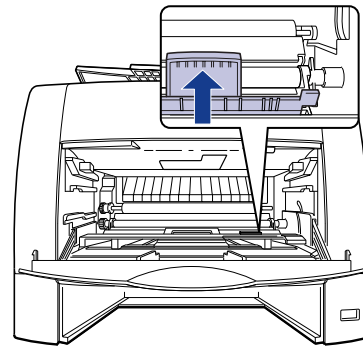
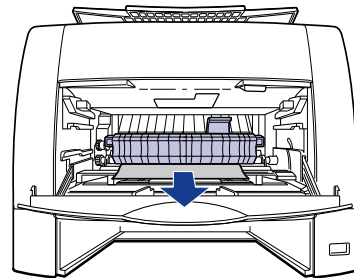
図のように緑色のトナーカバーオープンボタンを押します①。

トナーカバーは、緑色の取っ手を持って、カチッと音がするまでしっかりと開けます②。

8 トナーカートリッジの取っ手を持って途中まで取り出し、途中から図のように両手で取り出します。

9 トナーカートリッジを保護袋に入れます。

10 トナーカバー内のダイヤルを矢印の方向に回し、つまっている用紙を送り出します。

11 トナーカバー内につまっている用紙を取り除きます。

定着していないトナーをこぼさないようにゆっくりと取り除いてください。

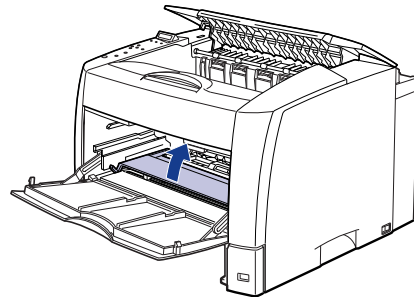
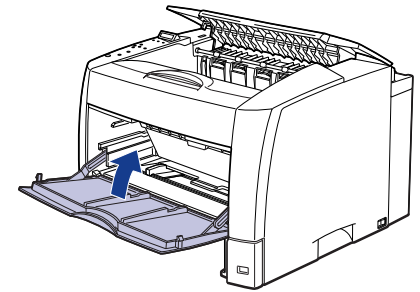
12 排紙トレイ側につまっている用紙を取り除きます。

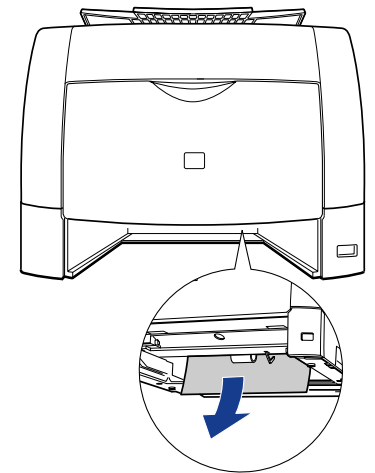
定着していないトナーをこぼさないようにゆっくりと取り除いてください。

トラブルの対処法

13 **用紙が手差し搬送カバーの下にある場合は、手差し搬送カバーを開けます。**

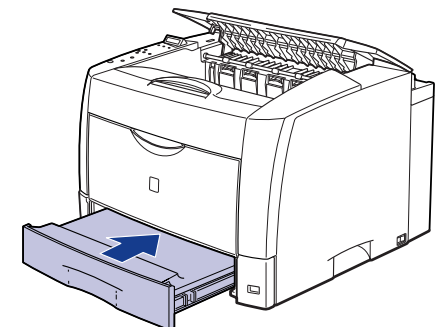
手差し搬送カバーは、緑色の取っ手を持って、持ち上げてください。

14 **つまっている用紙を取り除き、手差し搬送カバーを閉めます。**

15 **トナーカバーを閉めます。**

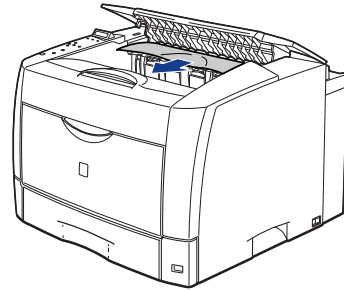
トナーカバーの中央部を持って、カチッと音がするまでしっかり閉めます。

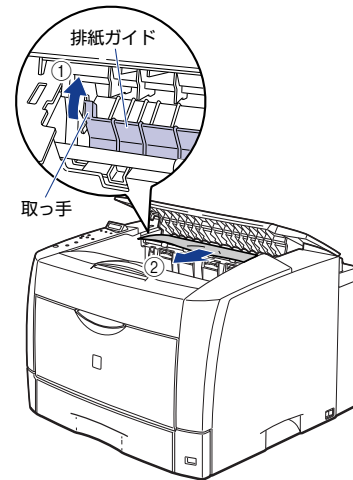
紙づまりの処理

16 **手差しトレイを閉めます。**

17 **プリンタ底面につまっている用紙を取り除きます。**

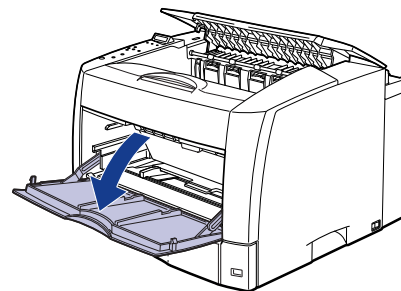
オプションの250枚ペーパーフィーダに用紙がつまっているときは、「ペーパーフィーダの紙づまり」(→P.45)を参照してください。

18 **給紙カセットをプリンタ本体にセットします。**

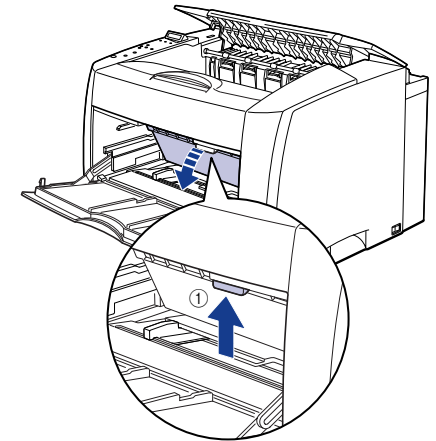
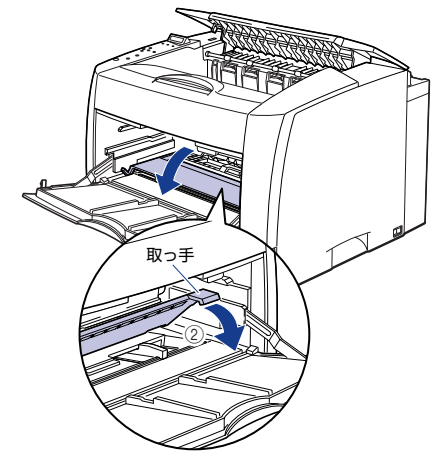
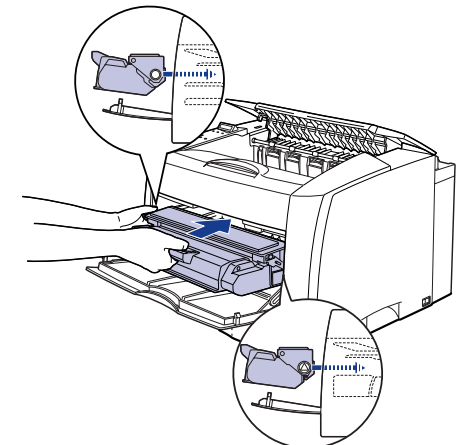
オプションの両面ユニットに用紙がつまっているときは、「両面ユニットの紙づまり」(→P.48)を参照してください。

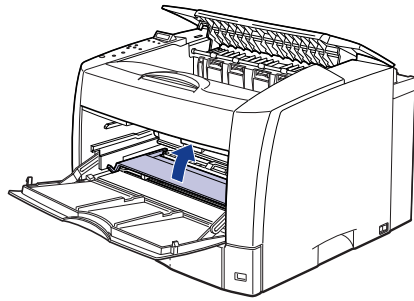
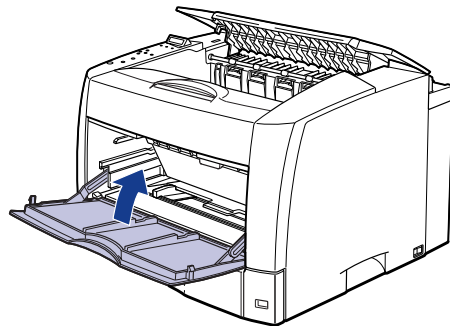
トラブルの対処法

19 排紙トレイ側からつまっている用紙を取り除きます。

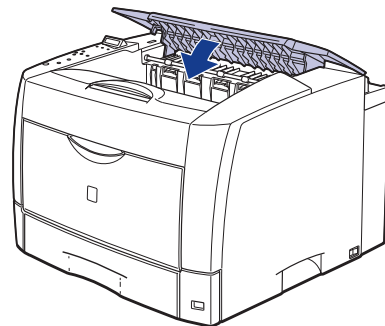
上カバーが止まる位置まで完全に開いていることを確認してから、つまっている用紙を取り除いてください。上カバーが完全に開いていない状態で、つまっている用紙を取り除くとプリンタ故障の原因になります。

20 用紙が排紙ガイドの下にある場合は、排紙ガイドを持ち上げ①、つまっている用紙を取り除きます②。

排紙ガイドは、取っ手を持って、持ち上げてください。

21 手差しトレイを開けます。

手差しトレイは中央の取っ手を持って開けます。

22 トナーカバーを開けます。

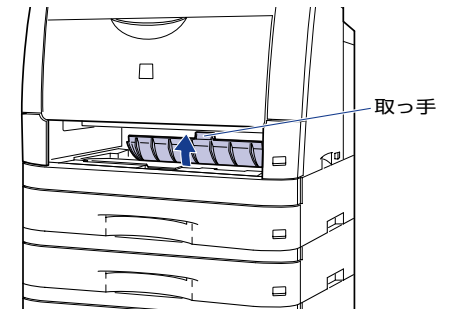
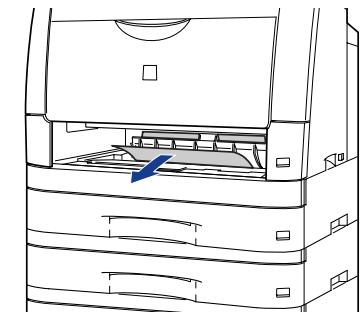
図のように緑色のトナーカバーオープンボタンを押します①。

トナーカバーは、緑色の取っ手を持って、カチッと音がするまでしっかりと開けます②。

23 トナーカートリッジを保護袋から取り出し、プリンタに取り付けます。

24 トナーカバーを閉めます。

トナーカバーの中央部を持って、カチッと音がするまでしっかり閉めます。

25 手差しトレイを閉めます。

26 上カバーを閉めます。

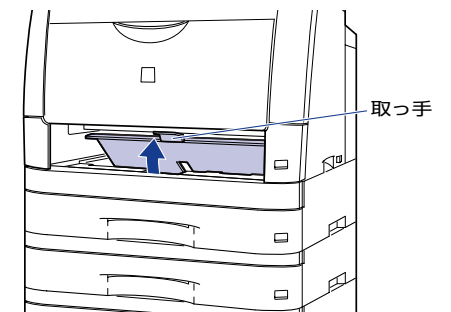
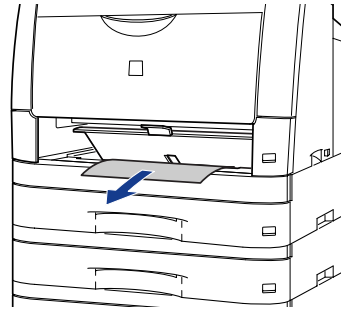
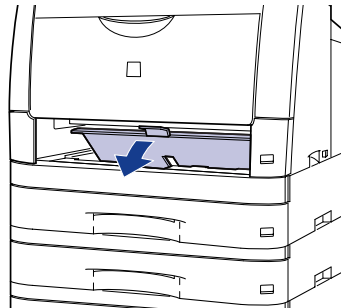
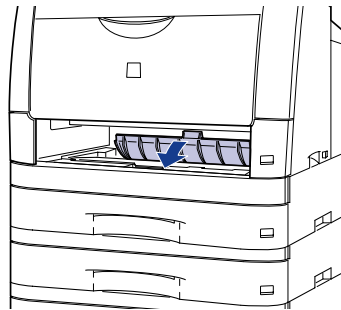
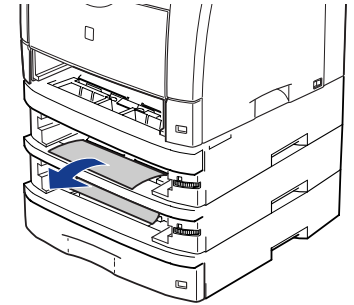
上カバーを閉めてもディスプレイに「カセット1　シタ」、「キュウシ　エリア」や「リョウメン　ユニット」のメッセージが消えないときは、ペーパーフィーダや両面ユニットに用紙が残っている可能性があります。「紙づまりのメッセージが消えないときは」(→P.51)の手順にしたがって、つまっている用紙を取り除いてください。

ペーパーフィーダの紙づまり

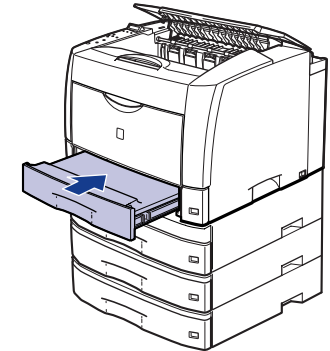
1 「プリンタ本体の紙づまり」(→P.36)の手順1～17までを行います。

2 奥の搬送ガイドを開けます。

搬送ガイドは緑色の取っ手を持って開けます。

3 つまっている用紙を取り除きます。

4 手前の搬送ガイドを開けます。

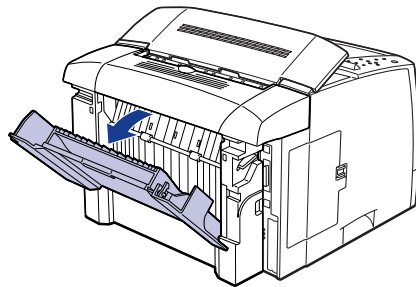
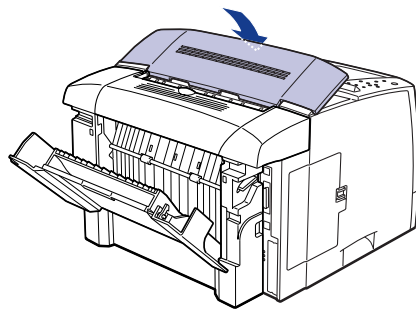
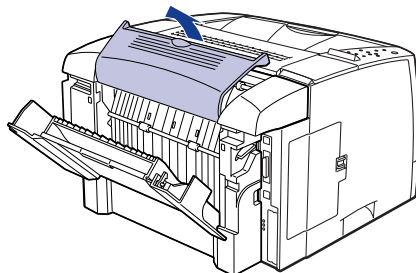
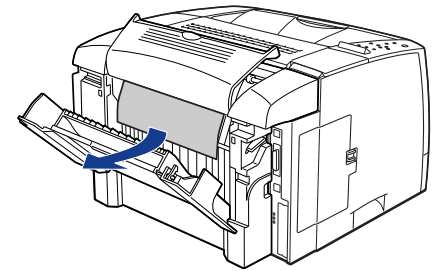
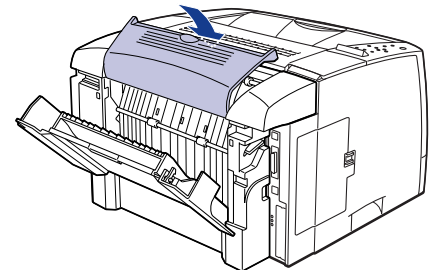
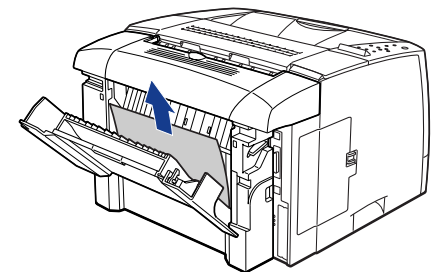
搬送ガイドは緑色の取っ手を持って開けます。

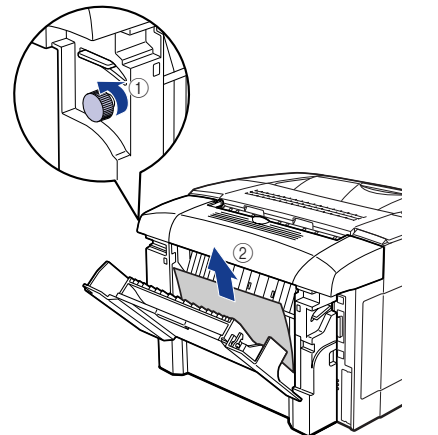
トラブルの対処法

5 つまっている用紙を取り除きます。

6 手前の搬送ガイドを閉めます。

7 奥の搬送ガイドを閉めます。

8 ペーパーフィーダの上から順番に１つずつ給紙カセットを引き抜き、つまっている用紙を取り除きます。

9 給紙カセットをプリンタ本体、ペーパーフィーダにセットします。

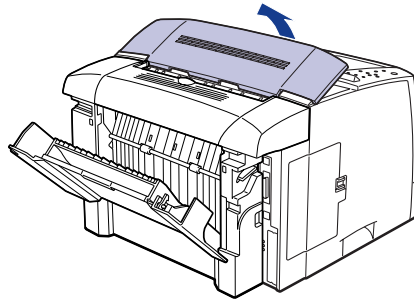
引き続き紙づまりの処理を行いますので、「プリンタ本体の紙づまり」(→P.42)の手順19へ進んでください。オプションの両面ユニットを使って両面印刷して紙づまりが起こったときは、「両面ユニットの紙づまり」(→P.48)へ進んでください。

両面ユニットの紙づまり

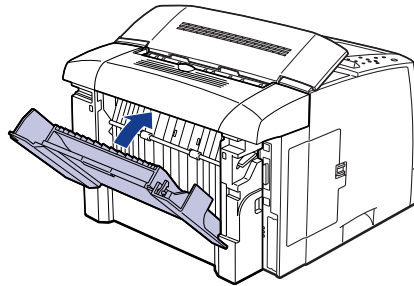
1 「プリンタ本体の紙づまり」(→P.36)の手順1～18までを行います。

2 両面後部ユニットを開けます。

両面後部ユニットは、中央の取っ手を持って開けます。

3 上カバーを閉めます。

4 両面上カバーを開けます。

5 両面上カバー内につまっている用紙を取り除きます。

6 両面上カバーを閉めます。

7 両面後部ユニット内に用紙が見える場合は、そのまま用紙を引っぱって、つまっている用紙を取り除きます。

8 両面後部ユニット内に用紙が見えない場合は、つまみを回して①、つまっている用紙を送り出し、つまっている用紙を取り除きます②。

トラブルの対処法

9 上カバーを開けます。

上カバーはゆっくりと強く押し上げ、必ず止まる位置まで完全に開けてください。上カバーが完全に開いていない状態で、つまっている用紙を取り除くとプリンタ故障の原因になります。

10 両面後部ユニットを閉めます。

引き続き紙づまりの処理を行いますので、「プリンタ本体の紙づまり」(→P.42)の手順19へ進んでください。

紙づまりの処理

紙づまりのメッセージが消えないときは

オプションを装着しているときに、紙づまりの処理を行っても、ディスプレイにメッセージが表示されているときは、ペーパーフィーダの給紙部、両面下カバー部に用紙が残っています。次の手順でつまっている用紙を取り除いてください。

Point

両面ユニットを装着している場合の紙づまりの処理では、プリンタの電源をオフにするため、プリント中のデータが消去されてしまいます。紙づまりを取り除いたあとに、再度プリントしなおしてください。

両面ユニットを装着していない場合

1 上カバーを開けます。

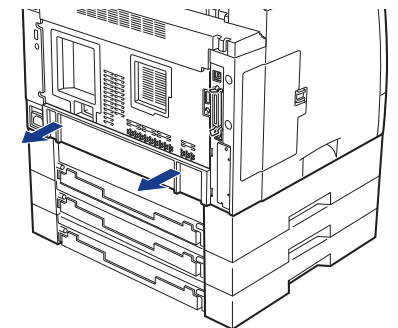
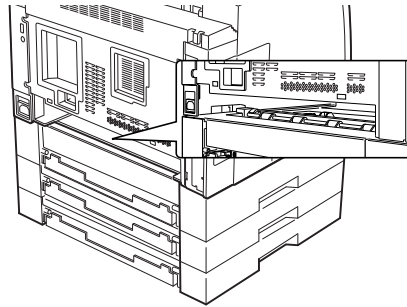
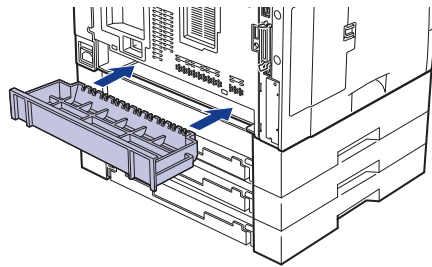
上カバーはゆっくりと強く押し上げ、必ず止まる位置まで完全に開けてください。上カバーが完全に開いていない状態で、つまっている用紙を取り除くとプリンタ故障の原因になります。

2 給紙カセットを引き出します。

3 手差しトレイを開け、トナーカバーを開けてトナーカートリッジを取り外します。

4 トナーカバーを閉め、手差しトレイを閉めます。

5 後下カバーを取り外します。

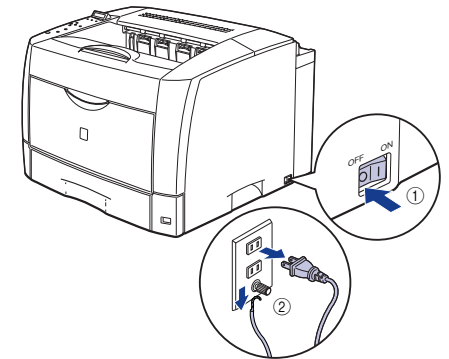
トラブルの対処法

6 プリンタの背面から内部に用紙が残っていないか確認します。

7 後下カバーを取り付けます。

8 給紙カセットを取り付けます。

9 手差しトレイを開け、トナーカバーを開けてトナーカートリッジを取り付けます。

10 トナーカバーを閉め、手差しトレイを閉めます。

11 上カバーを閉めます。

両面ユニットを装着している場合

1 電源スイッチの“○”側を押してプリンタの電源をオフにし①、電源プラグを電源コンセントから抜き、アース線を専用のアース線端子から取り外します②。

2 すべてのインタフェースケーブルや電源コード、アース線を取り外します。

3 上カバーを開けます。

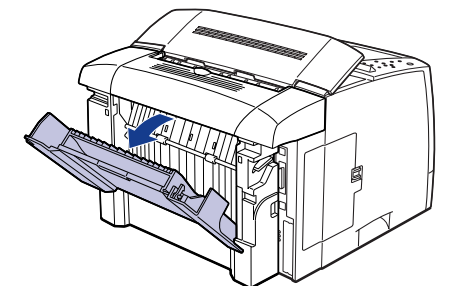
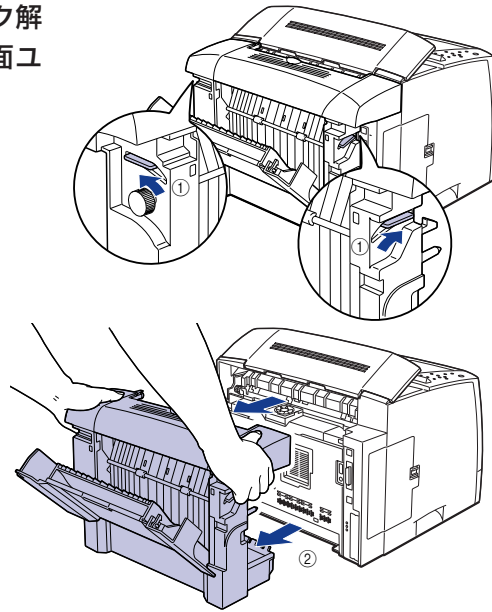
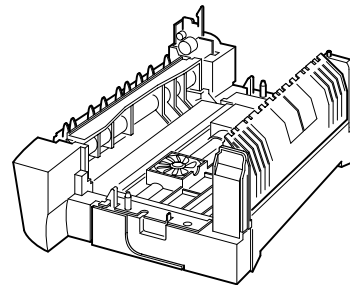
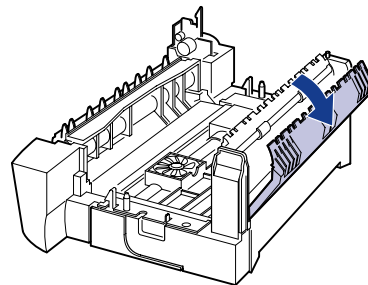
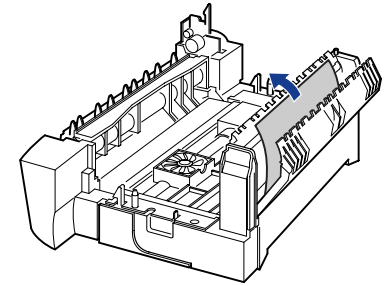
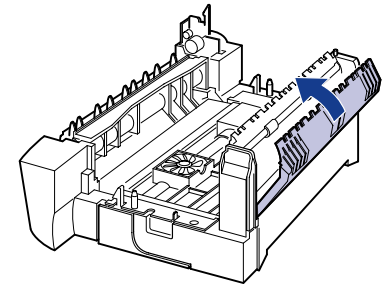
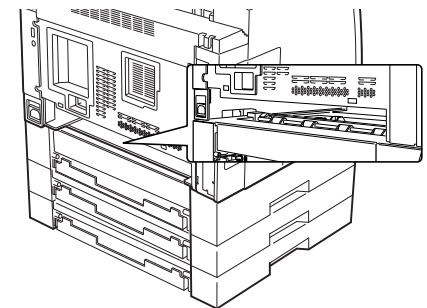
上カバーはゆっくりと強く押し上げ、必ず止まる位置まで完全に開けてください。上カバーが完全に開いていない状態で、つまっている用紙を取り除くとプリンタ故障の原因になります。

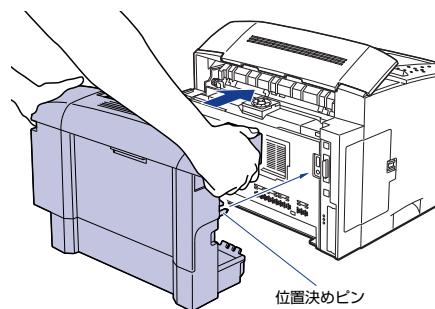
4 給紙カセットを引き出します。

5 手差しトレイを開け、トナーカバーを開けてトナーカートリッジを取り外します。

6 トナーカバーを閉め、手差しトレイを閉めます。

7 両面後部ユニットを開けます。

両面後部ユニットは、中央の取っ手を持って開けます。

8 両面ユニットの左右のロック解除レバーを押し上げ①、両面ユニットを取り外します②。

9 両面後部ユニットを閉め、両面ユニットを平らなところに図のように置きます。

10 両面下カバーを開けます。

11 つまっている用紙を取り除きます。

12 両面下カバーを閉めます。

13 ペーパーフィーダを装着している場合は、プリンタの背面から内部に用紙が残っていないか確認します。

14 **両面ユニットを起こし、位置決めピンをプリンタの背面の穴に合わせて取り付けます。**

両面ユニットは、カチッと音がするまでしっかり押し込みます。

15 **給紙カセットを取り付けます。**

16 **手差しトレイを開け、トナーカバーを開けてトナーカートリッジを取り付けます。**

17 **トナーカバーを閉め、手差しトレイを閉めます。**

18 **上カバーを閉めます。**

19 **すべてのインタフェースケーブルや電源コード、アース線を取り付けます。**

20 **アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントへ接続します。**

21 **電源スイッチの"I"側を押してプリンタの電源をオンにします。**

こんなメッセージが表示されたら

「nn-nn　サービス　コール」「F9-nn　PWR OFF>ON」が表示されたときは

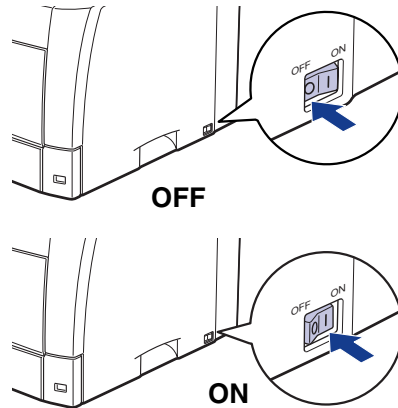
本プリンタの内部機構やプリントデータ処理中にトラブルが発生した場合、次のようなサービスコールが表示されます。

メッセージ	原因	処置
nn-nn ｻｰﾋﾞｽｺｰﾙ （nnは2桁の英数字）	プリンタ内部機構にトラブルが発生した。	次の手順にしたがって、電源を入れなおしてください。
5F-50 ｻｰﾋﾞｽｺｰﾙ	プリンタの定着器にトラブルが発生した。	次の手順2以降にしたがって、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5F-54 ｻｰﾋﾞｽｺｰﾙ	プリンタのモーターにトラブルが発生した。	次の手順にしたがって、電源を入れなおしてください。
5F-nn ｻｰﾋﾞｽｺｰﾙ （nnは2桁の英数字）	プリンタの内部に結露が発生した可能性がある。	本プリンタを周囲の温度や湿度に慣らすために、プリンタを設置してある環境に2時間以上放置してからプリントしてください。結露が発生したままの状態でプリントすると、用紙の搬送に不具合が起こり、紙づまりの原因となったり、印字不良となることがあります。 この処置を行ってもメッセージが消えないときは、次の手順2以降にしたがって、お買い求めの販売店にご連絡ください。
F9-nn PWR OFF>ON （nnは2桁の英数字）	プリントデータ処理中にトラブルが発生した。	次の手順にしたがって、電源を入れなおしてください。

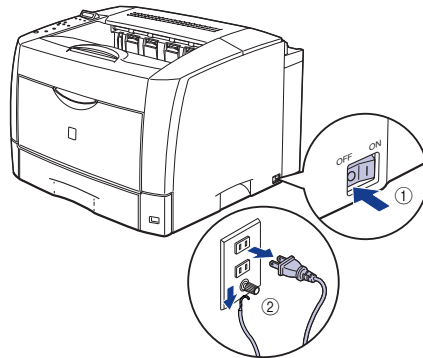
トラブルの対処法

1 **電源をいったんオフにし、10秒以上待ってから電源をオンにしなおしてください。**

再度メッセージが表示されない場合は、そのままご使用になれます。

再度メッセージが表示された場合は、次の手順に進んでください。

2 **ディスプレイに表示されている4桁の英数字とメッセージを書きとめます。**

3 **電源をオフにし①、電源プラグを電源コンセントから抜き、アース線を専用のアース線端子から取り外し②、お買い求めの販売店にご連絡ください。**

ご連絡の際には、症状および書きとめたコードナンバー(4桁の英数字)とメッセージをお知らせください。

メッセージ一覧

プリンタの使用中に、何らかの理由でプリントが不可能な状態(エラー状態)になると、ブザーが鳴り、メッセージランプが点灯してディスプレイにトラブル内容を示すエラーメッセージを表示します。また、プリントに支障はないが何らかの処置が必要な状態(警告状態)になると、ディスプレイに警告メッセージを表示します。
これらのメッセージが表示されたときは、メッセージに応じて次のような処置を行ってください。

- 警告メッセージ の付いているメッセージは、共通セットアップメニューの「警告表示」を「シナイ」に設定すると警告状態が発生している場合でも、メッセージは表示されません。
- エラースキップ可 のマークが付いているメッセージは、[オンライン]を押すとエラーを回避(エラースキップ)してプリントを継続できますが、プリントデータが欠落したり、正しくプリントされなかったりします。処理を中止したいときは、ソフトリセットの操作を行い、原因を取り除いてから、[オンライン]を押して再度プリントしなおしてください。また、このマークが付いているメッセージは、共通セットアップメニューの「自動エラースキップ」を「ツカウ」に設定すると自動的にエラースキップさせることもできます。

ユーザーズガイドにはメッセージごとの詳細な解決法が記載されています。メッセージが本書に記載されていなかったり、メッセージの詳細を知りたいときには、ユーザーズガイド第5章「メッセージ一覧」をお読みください。

メッセージ	原因と処置
02　レイキャクチュウ	**原因**：連続プリント(特に幅の狭い用紙)によって定着器の温度が一定の温度を超えた **処置**：そのまましばらくお待ちください。プリンタが自動的に定着器の冷却を行います。冷却が終了するとプリントを再開します。
11　XXX ヨウシガアリマセン (XXX は用紙サイズ略号)	**原因**：給紙元にアプリケーションソフトから指定したサイズの用紙がセットされていない(給紙モードが「自動」のときはすべての給紙元、固定のときは設定されている給紙元) **処置**：用紙を補給またはセットしてください。(→P.9)
12　カバーガ　アイテイマス	**原因**：プリンタまたはオプション機器のいずれかのカバーが開いている **処置**：ディスプレイに表示されたカバーをしっかりと閉めます。 **重要**：トナーカバーが完全に閉まっている状態で、トナーカバーが開いていることを示すメッセージが表示されている場合は、後上カバーが正しく取り付けられているかどうかを確認してください。後上カバーが正しく取り付けられていない場合は、一度後上カバーを取り外し、正しく取り付けなおしてください。(→ユーザーズガイド第4章「プリンタを移動する」)
13　ヨウシガ　ツマリマシタ	**原因**：内部で紙づまりを起こしている **処置**：紙づまりを除去してください。(→P.35)

メッセージ	原因と処置
14　EP　カートリッジ　ナシ	**原因：**トナーカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていない **処置：**トナーカートリッジをセットする、または正しくセットしてください。（→P.26）
16　トナー　チェック 警告メッセージ	**原因：**トナーの残量が少なくなってきている **処置：**トナーカートリッジを取り出し、ゆっくり5～6回振ってトナーをならしてからセットしなおします。この操作を行ってもメッセージが表示されるときや画像に白抜けが発生したときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。（→P.26）
16　トナー　コウカン エラースキップ可	**原因：**トナーの残量が少ない **処置：**新しいトナーカートリッジに交換してください。（→P.26）
17　カセットn　ヨウシ　ナシ （nはカセット番号） 警告メッセージ	**原因：**表示された給紙カセットの用紙がなくなった **処置：**表示された給紙カセットに用紙を補給してください。（→P.9）
18　カセットn　ナシ （nはカセット番号）	**原因：**表示された給紙カセットがセットされていない **処置：**表示された給紙カセットをセットしてください。
1C　ソウシンチュウ：セントロ／USB／N/W／EXP 警告メッセージ	**原因：**双方向通信に対応していないパソコンとセントロニクスで接続している場合に、セットアップメニューのインタフェースグループの「双方向」が「ECP」または「ニブル」になっている **処置：**「双方向」を「ツカワナイ」にしてください。
23　ダウンロードメモリフル エラースキップ可	**原因：**オーバレイフォームや外字などを登録するメモリが不足してオーバーフローした **処置：**リセットメニューでソフトリセットしたあと、セットアップメニューの印字調整グループで「印字動作」を「トウロク　ユウセン」に設定してからハードリセットし、データを登録しなおしてプリントしなおします。
26　システムメモリ　フル エラースキップ可	**原因：**システムのデータ処理（主に図形処理や文字処理）時に、処理に必要なワークメモリが不足した **処置：**リセットメニューでソフトリセットしたあと、セットアップメニューの印字調整グループで「印字動作」を「ガシツ　ユウセン」に設定してからハードリセットし、プリントしなおします。
27　ジョブカイシ　フカノウ エラースキップ可	**原因：**指定したエミュレーションが存在しない **処置：**本プリンタに内蔵のエミュレーションを指定するか、オプションのコントロールROMを取り付けてエミュレーションを追加します。

メッセージ	原因と処置
28　ビョウガメモリ　フル エラースキップ可	**原因：**描画メモリが不足して処理ができなかった **処置：**リセットメニューでソフトリセットしたあと、セットアップメニューの印字調整グループで「印字動作」を「ガシツ　ユウセン」に設定してからハードリセットし、プリントしなおします。
30　メモリ　フル エラースキップ可	**原因：**システムのデータ処理で、ワークメモリが不足した **処置：**［オンライン］を押し、プリントを継続します。ただし、エラーが発生したデータは正しくプリントされないことがあります。
33　ワークメモリ　フル エラースキップ可	**原因：**各動作モード専用のワークメモリが確保できない **処置：**リセットメニューでソフトリセットしたあと、セットアップメニューの印字調整グループで「印字動作」を「ガシツ　ユウセン」に設定してからハードリセットし、プリントしなおします。
36　カイチョウ　テイカ エラースキップ可	**原因：**データが複雑、あるいは多量すぎて処理ができなかった **処置：**リセットメニューでソフトリセットしたあと、セットアップメニューの印字調整グループで「印字動作」を「ガシツ　ユウセン」に設定してからハードリセットし、プリントしなおします。
37　XXヨウシ　フカ エラースキップ可	**原因：**描画メモリが確保できない **処置：**リセットメニューでソフトリセットしたあと、セットアップメニューの印字調整グループで「解像度」を「ファイン」または「クイック」に設定してプリントしなおします。
38　ガシツ　テイカ エラースキップ可	**原因：**データが複雑すぎて高画質の出力ができない **処置：**リセットメニューでソフトリセットしたあと、セットアップメニューの印字調整グループで「印字動作」を「ガシツ　ユウセン」に設定してからハードリセットし、プリントしなおします。
39　G-RAMフル	**原因：**グラフィックメモリが不足したため、プリントできない **処置：**リセットメニューでソフトリセットしたあと、セットアップメニューの印字調整グループで「階調処理」を「ヒョウジュン」に設定し、プリントしなおします。

メッセージ	原因と処置
3A　バージョンフカ	**原因：** 本プリンタ専用ではないプリンタドライバからプリントデータが送られてきた **処置：** [オンライン]を押し、データを無視してプリント可能な状態に戻したあと、付属のWindows用LIPSプリンタドライバをインストールし、プリントしなおします。
40　ツウシン　エラー エラースキップ可	**原因：** 本プリンタとパソコンのデータのやりとりでエラーが発生した **処置：** リセットメニューでソフトリセットしたあと、本プリンタとパソコン間のインタフェースケーブルの接続を確認し、セットアップメニューのインタフェースグループの各設定値と、パソコンの設定値を合わせてプリントしなおします。
41　プリント　チェック エラースキップ可	**原因：** 実際に手差しトレイにセットした用紙サイズと、パソコンまたは操作パネルから設定した「トレイ用紙サイズ」の設定が違っている **処置：** 「トレイ用紙サイズ」とセットした用紙のサイズを合わせ[オンライン]を押してください。
42　インタフェース：1　エラー	**原因：** 内蔵のプリントサーバに重度の障害が発生した **処置：** 電源をオフにしたあと、電源をオンにしなおします。上記の操作をしてもなおらない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
43　インタフェース：1　エラー エラースキップ可	**原因：** 内蔵のプリントサーバに軽度の障害が発生した **処置：** [オンライン]を押し、プリントを継続します。ただし、正しくプリントされないことがあります。
52　イメージモード　フカ	**原因：** イメージモードでプリント中に、対応していない形式のデータを受信した **処置：** イメージデータ形式に対応したプリンタドライバでプリントしなおします。
52　ヌリツブシメイレイ　フカ エラースキップ可	**原因：** スーパーファインまたはファインで高階調のときプリント中に塗り潰し命令を受信した **処置：** リセットメニューでソフトリセットしたあと、セットアップメニューの印字調整グループで「解像度」を「ファイン」または「クイック」に設定し、プリントしなおします。
53　セキュア　フカノウ	**原因：** 本プリンタ専用ではないプリンタドライバからセキュアプリントの設定をしたプリントデータが送られてきた **処置：** リセットメニューでソフトリセットをしてプリントデータを削除します。

メッセージ	原因と処置
53　パケットエラー エラースキップ可	**原因：** プリントデータ受信中にデータを認識できなくなった **処置：** 本プリンタをネットワークに接続しているときは、ネットワーク上のすべてのパソコンをチェックし、プリンタドライバを本プリンタ対応にアップデートします。
F2　フォント　ミジッソウ エラースキップ可	**原因：** オーバレイフォームの作成に使用した登録フォントが、プリント時に消去されていた **処置：** メモリに再度フォントを登録しなおすか、使用可能な登録フォントを使ってフォームを作り、プリントしなおします。
FF　フォント　フル エラースキップ可	**原因：** 登録するフォントの数が多すぎてフォントの情報を登録するための領域（フォントテーブル）がオーバーフローした **処置：** [オンライン]を押し、プリントを継続します。ただし、エラーが発生したページは正しくプリントされません。
PC　XXXヨウシ　ニ　コウカン （XXXは用紙サイズ略号） エラースキップ可	**原因：** アプリケーションソフトで設定したサイズの用紙が、プリンタの給紙カセットや手差しトレイにセットされていない、もしくは、違う用紙サイズの給紙元が選択されている **処置：** 選択されている給紙カセットにアプリケーションソフト（または拡大／縮小）で設定したサイズの用紙をセットしてください。

● 下記のメッセージはオプション品使用時にエラーが発生した場合に表示されます。
詳しくは、ユーザーズガイド第5章「メッセージ一覧」をお読みください。

メッセージ
32　リョウメン　フカノウ　エラースキップ可
34　NVRAMフル　エラースキップ可
35　トウロクテーブル　フル　エラースキップ可
42　インタフェース：2　エラー
43　インタフェース：2　エラー　エラースキップ可
F0　フォーマット　フセイ　エラースキップ可
F1　スロット　ショウ　フカノウ　エラースキップ可
F3　コントロールROM　フセイ
0F　オプション　カクニン

トラブルの対処法

正しくプリントできないときは

本プリンタの使用中に、トラブルと思われるような症状が起こったら、以下の確認を行ってください。

ユーザーズガイドにはトラブルごとの詳細な解決法が記載されています。本書に記載されている確認作業を行っても解決できないときには、ユーザーズガイド第5章「正しいプリント結果が得られないときには」をお読みください。

症　状	原　因	処　置
意味不明の半角文字がプリントされる	動作モードの自動切り替えがうまく働かなかった	動作モードを目的のエミュレーションに固定してプリントしなおしてください。
	LIPS専用セットアップメニューの「漢字コード」の設定が違っている	LIPS専用セットアップメニューの「漢字コード」の設定をパソコンで使用している漢字コードに正しく合わせてください。
	付属のWindows用LIPSプリンタドライバを組み込まずにWindowsからプリントした	付属のWindows用LIPSプリンタドライバを組み込み、プリントしなおしてください。
指定した書体と違う書体で印字される	Windows用LIPS IVプリンタドライバでTrueTypeフォントの置き換えが設定されている	Windows用LIPS IVプリンタドライバでTrueTypeフォントの置き換えを正しく設定しなおし、プリントしなおしてください。
白紙のページがプリントされない	セットアップメニューのレイアウトグループの「白紙節約」が「ツカウ」になっている	白紙のページをプリントするときは、セットアップメニューのレイアウトグループの「白紙節約」を「ツカワナイ」に設定してください。
最後のページがプリントできない	パソコンからデータの終わりを表すコマンドが送られて来ない(ジョブランプが点灯している)	[オンライン]を押してオフラインの状態にし、リセットメニューで「ハイシュツ」を選択します。(印刷機能のないアプリケーションソフトでプリントした場合、最後のページのデータが1ページに満たないと、そのままメモリ内に残ってしまいます。)

症　状	原　因	処　置
データが用紙をはみだした(用紙の周囲内のデータがプリントされない)	データのサイズより小さな用紙をセットした	データのサイズに合った用紙をセットするか、用紙サイズに合わせた縮小率で縮小プリントをしてください。
	余白なしで、用紙いっぱいのデータをプリントした	データの周囲に5mm以上(封筒は10mm以上)の余白を取ってプリントしなおしてください。用紙の周囲5mm(封筒は10mm)の範囲にはプリントできません。(→P.25) LIPSプリンタドライバの[仕上げ詳細]ダイアログで「印字領域を広げて印刷する」にチェックすると、印字領域を広げてプリントします。ただし、データの周囲が欠けて印字されることがあります。
印字位置がずれてしまう	セットアップメニューのレイアウトグループの「とじ代」、「縦補正」、「横補正」が設定されている	セットアップメニューのレイアウトの「とじ代」、「縦補正」、「横補正」の設定を「0」に設定し、プリントしなおしてください。
	アプリケーションソフトの「上余白」や「用紙位置」の設定が合っていない	アプリケーションソフトの「上余白」や「用紙位置」を正しく設定し、プリントしなおしてください。
印字位置がだんだんずれていく	N201またはESC/Pモードを使用しているときに、ページフォーマットの設定とアプリケーションソフトで設定した用紙の種類が合っていない	アプリケーションソフトの用紙の種類とページフォーマットの設定を合わせてプリントしなおします。
ページの途中から次ページに分かれてプリントされる	セットアップメニューの動作モードグループで「動作モード選択」が「ジドウセンタク」に設定されているときに、セットアップメニューのインタフェースグループの「タイムアウト」の設定秒数が短すぎる	「動作モード選択」を「ジドウセンタク」以外に設定するか、「タイムアウト」の設定秒数を十分に長くしてください。
縮小されてプリントされる	縮小プリントの設定がされている	LIPS セットアップメニューの「拡大／縮小」を「シナイ」にしてください。
用紙にしわがよる	給紙カセットに用紙が正しくセットされていない	給紙カセットに用紙を正しくセットしてください。(→P.9)
	手差しトレイに用紙を斜めにセットした	手差しトレイにまっすぐに用紙をセットしてください。(→P.15)
	用紙が吸湿している	未開封の新しい用紙と交換してください。(→P.9)

症　状	原　因	処　置
用紙がカールする	用紙が適切でない	本プリンタで使用できる用紙と交換してください。(→P.23)
	用紙タイプの設定がセットした用紙にあっていない	プリンタドライバの用紙タイプを「普通紙L」に設定してプリントしなおしてください。(→P.22)
用紙が真っ白で何もプリントされない	シーリングテープを引き抜かずにトナーカートリッジをセットした	トナーカートリッジを取り出し、シーリングテープを抜き取ってセットしなおしてください。(→P.26)
用紙が真っ黒で何もプリントされない	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している	新しいトナーカートリッジに交換してください。(→P.26)
自動両面印刷を行うと紙づまりが起きる	用紙が吸湿している	未開封の新しい用紙と交換し、プリントしなおしてください。
	用紙タイプの設定がセットした用紙にあっていない	セットアップメニューのユーザメンテナンスグループの「特殊モードN」を「ツカウ」に設定してプリントしなおします。
手動で両面印刷を行うと紙づまりが起きる	用紙がカールしている場合や薄い紙を使用している場合に発生することがある	セットアップメニューのユーザメンテナンスグループの「特殊モードO」を「ツカウ」に設定してプリントしなおします。
白いすじが入る	トナーカートリッジの寿命がきている、またはトナーが均一になっていない	トナーカートリッジを取り出し、ゆっくり左右に5～6回、上下に5～6回振ってトナーをならしてセットしなおします。それでも同じ症状が出るときは、新しいトナーカートリッジに交換します。(→P.26)
	トナーカートリッジ内のドラムが劣化、あるいは損傷している	新しいトナーカートリッジに交換してください。(→P.26)
部分的に白く抜ける	用紙が吸湿している	新しい用紙に交換し、プリントしなおしてください。(→P.9)
	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している	新しいトナーカートリッジに交換してください。(→P.26)
	用紙が適切でない	使用できる用紙に交換し、プリントしなおしてください。(→P.23)
プリントしない部分に残像が現れる	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している	新しいトナーカートリッジに交換してください。(→P.26)
印字が全体的にうすい、濃い	トナー濃度の設定が適当でない	セットアップメニューの印字調整グループで、「トナー濃度」を調節してください。
	「トナー節約」が「ツカウ」に設定されている	セットアップメニューの印字調整グループで、「トナー節約」を「ツカワナイ」に設定してください。

正しくプリントできないときは

症　状	原　因	処　置
印字ムラが出る	トナーカートリッジが劣化、あるいは損傷している	新しいトナーカートリッジに交換してください。(→P.26)
	用紙が吸湿している、あるいは乾燥している	適切な用紙に交換し、プリントしなおしてください。(→P.9)
スーパーファイン、ファインモードでプリント時に画像が粗くなったまたは正しくプリントできなかった	データが複雑、あるいは多量すぎてスーパーファインモードまたはファインモードで処理できなかった	セットアップメニューの印字調整グループで、「印字動作」を「ガシツ　ユウセン」に設定してからハードリセットを行い、プリントしなおしてください。
細い線が途切れてプリントされる	スーパーファインモードで極細線が途切れているように見えている	セットアップメニューの印字調整グループで、「ドット補正」を「ツカウ」に設定し、プリントしなおしてください。
プリントした用紙の表面や裏面に黒点状の汚れが付着する	定着ローラが汚れている	定着ローラを清掃してください。
文字のまわりにトナーが飛び散ったような跡が付く	文字データをプリントした場合、このような現象が発生することがある	セットアップメニューのユーザメンテナンスグループの「特殊モードM」を「ツカワナイ」に設定してプリントしなおします。
画像に水玉模様(泡状)の跡が付く	中間調の多いグラフィックデータをプリントした場合、このような現象が発生することがある	セットアップメニューのユーザメンテナンスグループの「特殊モードM」を「ツカウ」に設定してプリントしなおします。

トラブルの対処法

プリンタが動作しない・プリントできないときは

本プリンタが動作しない、キー操作ができない、データ送信できないなど正常に動作しないときは、以下の確認を行ってください。

ユーザーズガイドにはトラブルごとの詳細な解決法が記載されています。本書に記載されている確認作業を行っても解決できないときには、ユーザーズガイド第5章「正しいプリント結果が得られないときには」をお読みください。

症　状	原　因	処　置
電源が入らない	電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。
	電源コード内部で断線している	同じタイプの他の装置に使用している電源コードに交換してみて、電源が入るようであれば電源コード内部の断線です。新しい電源コードを購入の上交換してください。
操作パネルのランプがつかない	電源がオンになっていない	電源をオンにしてください。(→P.4)
	パネルオフモードになっている	プリントデータを送るか、操作パネルのキーをどれか押すとパネルオフモードが解除され、通常の状態に戻ります。
プリンタが動かない	オフラインになっている	[オンライン]を押し、オンラインランプを点灯します。
	メモリ内にデータが残っている(ジョブランプが点灯している)	[オンライン]を押してオフラインにし、リセットメニューで「ハイシュツ」を選択してメモリ内に残っているデータを出力してください。(→P.6)
	インタフェースケーブルが外れている	インタフェースケーブルをパソコンおよびプリンタ本体のインタフェース接続部にしっかりと接続してください。
	本プリンタやオプション品に故障がある	ディスプレイのメッセージを見て、処置します。(→P.57)
操作パネルのキーが機能しない	オンラインになっている	[オンライン]を押し、オフライン状態にします。
	メモリ内にデータが残っている(ジョブランプが点灯している)	[オンライン]を押してオフラインにし、リセットメニューで「ハイシュツ」を選択します。(→P.6)
	キーロック機能が働いている(キーを押すとピーという警告音が鳴り、ディスプレイに「キー　ロック　チュウ」と表示される)	プリンタの管理者にご連絡ください。

症　状	原　因	処　置
プリントが途中で止まってしまった	メモリ内にデータが残っている(ジョブランプが点灯している)	[オンライン]を押してオフラインにし、リセットメニューで「ハイシュツ」を選択してメモリ内に残っているデータを出力してください。(→P.6)
プリントするたびに紙づまりが起こる	給紙カセットや手差しトレイに用紙が正しくセットされていない	用紙を積載制限マークの範囲内まで減らし、プリントしなおしてください。
		用紙を正しくセットし、プリントしなおしてください。(→P.9)
	給紙カセットや手差しトレイに使用できない用紙がセットされている	使用できる用紙に交換し、プリントしなおしてください。(→P.23)
	紙づまりの処理が不完全である	紙づまりを除去し、プリントしなおしてください。(→P.35)
プリントサーバのランプがすべて消灯している (LBP3800のみ)	LAN ケーブルが正しく取り付けられていない、または断線している	1. LANケーブルを一度取り外し、接続しなおしてください。 2. 他のLANケーブルに交換し、接続しなおしてください。 3. 本プリンタに適したLANケーブルを使用しているか、ハブの設定は正しいか確認してください。
プリントサーバのERR ランプが点灯している (LBP3800のみ)	ネットワークケーブルの接続不良や断線、あるいはプリントサーバが正しく取り付けられていない	ネットワークケーブルが正しく取り付けられているか確認してください。
プリントサーバのERR ランプが4 回ずつ点滅している (LBP3800のみ)	メインボードのプリントサーバ用ディップスイッチ1 がオンになっている	一度ディップスイッチ1 をオフにしてください。
プリントサーバのERR ランプが点滅し続けている (LBP3800のみ)	プリントサーバのハードウェアに異常がある	お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。

トラブルの対処法

取扱説明書CD-ROMについて

必要なシステム構成

	Windows	Macintosh
OS	Microsoft Windows 95/98/Me 日本語版 Microsoft Windows NT Server/ Workstation4.0 日本語版* Microsoft Windows 2000 Server/ Professional 日本語版 Microsoft Windows XP Professional/ Home Edition 日本語版 Microsoft Windows Server 2003 日本語版	Mac OS 8.0/8.1/8.5/8.5.1/8.6/ 9.0/9.04/9.1/9.2.1日本語版 Mac OS X 10.1/10.1.1/10.1.2/ 10.1.3/10.1.4/10.1.5/ 10.2/10.2.1/10.2.2/ 10.2.3/10.2.4/10.2.5/ 10.2.6/10.2.7/10.2.8日本語版
メモリ	上記OSが動作するために必要なメモリ	
コンピュータ	上記OSが動作するコンピュータ	68040以上のプロセッサを搭載したMacintoshシリーズ Power Macintoshシリーズ（G3以上推奨）
ディスプレイ	解像度 1024×768ピクセル以上（推奨）	

* Windows NT4.0をお使いの場合は、Service Pack3以降をインストールしてください。

CD-ROM に収められている取扱説明書の概要

取扱説明書名(PDFファイル名)	概要
設置ガイド **(STG.pdf)**	プリンタの設置、パソコンとの接続、オプション品の取り付けなど、プリンタのハード的なセットアップについて記載されています。
ユーザーズガイド **(USG.pdf)**	プリンタの各部名称、基本的な使用方法、消耗品の交換方法、トラブルシュート、おもな仕様など、プリンタをお使いになるときにお読みいただきたい事項が記載されています。
LIPSソフトウェアガイド **(LSG.pdf)**	各種OSのプリンタドライバのインストール、印刷方法、ユーティリティソフトウェアの説明など、コンピュータ上で行う設定や操作について記載されています。
ネットワークガイド **(NWG_2.pdf)**	各種ネットワークの設定方法やネットワーク使用時のトラブルシュートなど、プリンタをネットワーク環境で使用するための設定方法について記載されています。
LIPS機能ガイド **(LKG.pdf)**	プリンタの操作パネルの操作方法や操作パネルで行える設定項目の概要説明など、プリンタの操作パネルで行える設定について記載されています。
リモートUIガイド **(RUG_2.pdf)**	Webブラウザを使ってプリンタの設定をする方法について記載されています。

※ 「ネットワークガイド」、「リモートUIガイド」は、キヤノン製ネットワークボード(プリントサーバ)が装着されているプリンタをお使いのお客様用のPDF取扱説明書です。

※ PDF取扱説明書をご覧になるには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Readerが必要です。ご使用のシステムにAdobe Reader/Adobe Acrobat Readerがインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

※ PDF取扱説明書はPDFフォルダ内にある以下のフォルダに収められています。
- 「common2」フォルダ：ネットワークガイド、リモートUIガイド
- 「LBP3800_3700」フォルダ：設置ガイド、ユーザーズガイド、LIPSソフトウェアガイド、LIPS機能ガイド

CD-ROMメニューについて

本製品に付属の取扱説明書 CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットすると、下のメニュー画面が表示されます。（ここでは、Windows の画面を例にしています。）

* Macintoshをお使いの場合、「Satera」アイコンをダブルクリックして、お使いのOSがMac OS Xの場合は「OSX_START」アイコンを、お使いのOSがMac OS 8/9の場合は「OS8_9_START」アイコンをダブルクリックするとメニュー画面が表示されます。お使いのOSと異なるアイコンをダブルクリックすると正常に動作しない場合があります。

*1 インターネットをご利用できる環境のみアクセスすることができます。

*2 PDF取扱説明書またはCD-ROMの使いかたをご覧になるには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Readerが必要です。ご使用のシステムにAdobe Reader/Adobe Acrobat Readerがインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

*3 キーワード検索（キーワードを使ってプリンタについて知りたいことをPDF取扱説明書の中から検索し、該当ページを表示させる機能）は、Windowsのみの機能です。ただし、Adobe Reader 6では、該当ページを正しく表示することができません。該当ページを正しく表示するには、Adobe Reader 6以前のAdobe Acrobat Readerをご使用ください。

お問い合わせ先について

プリンタドライバのバージョンアップやプリンタが故障したときなど、何らかのお問い合わせが必要になったときは、目的に応じて以下のお問い合わせ先にご連絡ください。

お買い上げいただいた販売店

・ 消耗品やオプション品のご購入について
・ 故障時の修理について

キヤノンホームページ

・ プリンタドライバのバージョンアップ情報およびダウンロード
・ トラブル発生時の解決方法
・ 商品のご紹介や各種イベント情報など

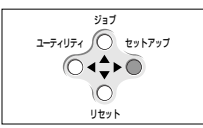
http://canon.jp/

お客様相談センター

・ 技術的なご質問や本プリンタの取り扱い方法について
・ 消耗品やオプション品をご購入する際に不明な点がある場合
・ 故障時の修理について不明な点がある場合

お客様相談センター （全国共通番号）

050-555-90061

［受付時間］ <平日> 9:00〜20:00 <土日祝日> 10:00〜17:00
（1/1〜3は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は043-211-9627をご利用ください。
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

CD-ROMの代引き配送サービスについて

プリンタドライバなどのソフトウェアのCD-ROMを有料(代金引き換え)にてお届けいたします。ソフトウェアの種類、内容、金額はキヤノンホームページでご確認いただき、「お客様相談センター」(→P.73)へご注文ください。

・ 対象エリアは日本国内とさせていただきます。

商標について

Canon、Canonロゴ、LBP、LIPS、NetSpotは、キヤノン株式会社の商標です。
Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の商標です。
Apple、Macintosh、TrueTypeは、米国Apple Computer, Inc.の商標です。
Microsoft、MS-DOS、Windows、Windows NTは、米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標です。
Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの商標です。
UNIXは、The Open Groupの米国およびその他の国における登録商標です。
Ethernetは、米国Xerox Corporationの商標です。
ESC/Pは、セイコーエプソン株式会社の商標です。
BMLinkSは、社団法人ビジネス機械･情報システム産業協会(JBMIA)の商標です。
その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

メニュースタートアップ

各メニューを表示したあとのメニュー項目（内容）については、該当する MAP A から MAP D を参照してください。

メニュールートマップでは、本プリンタで設定できる各機能のメニューが一目で理解できるように記載してあります。各メニューの設定項目や内容を知りたいときにご活用ください。
詳しくは、取扱説明書CD-ROMに収められている「LIPS機能ガイド」を参照してください。

MAP A

メニュールートマップ

共通セットアップ編

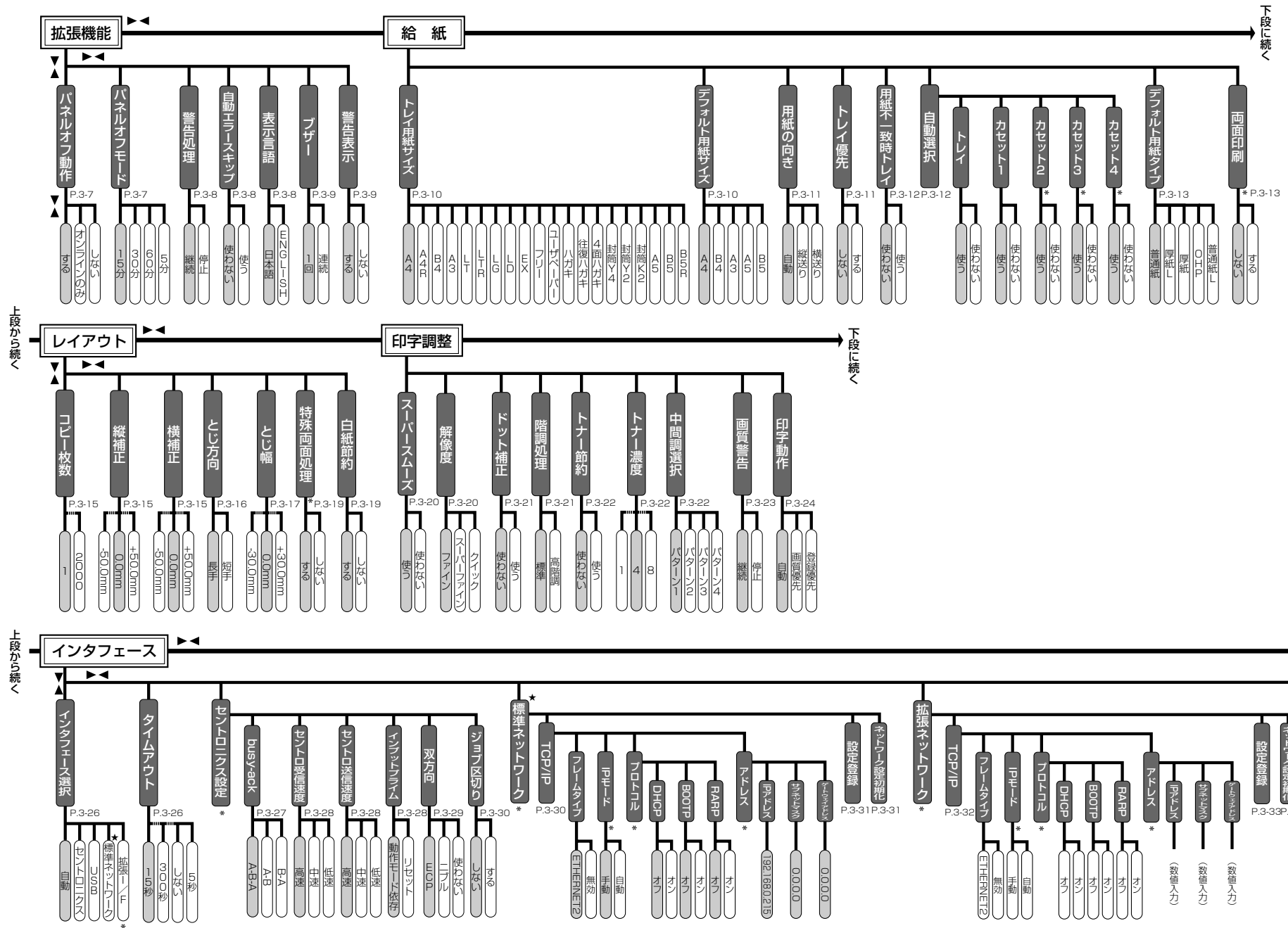
ルートマップの見かた

拡張機能 ←キー操作

←「グループ」の階層をあらわしています。

パネルオフ動作 ←「設定項目」の階層をあらわしています。

P.3-7 ←取扱説明書CD-ROMに収められているLIPS機能ガイドのページ数をあらわしています。

する　オンラインのみ　しない ←「設定値」の階層をあらわしています。アミがかかっている設定値は、工場出荷時の値をあらわしています。

- ルートマップ中の「▪▪▪▪」は、設定値を省略していることをあらわしています。
- 「＊」印の設定項目や設定値は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと、表示されないときがあります。詳しくは取扱説明書CD-ROMに収められているLIPS機能ガイドを参照してください。
- 「★」印の設定項目や設定値は、LBP3800のみ表示されます。
- キー操作について
  メニュー項目の指定は、操作パネルの▲▼◀▶と［実行］の5つのキーを使って操作します。
  ▲　上の項目に戻る。
  ▼　下の項目に進む。または項目を決定する。［実行］でも同様の操作が行えます。
  ◀　左の項目を選択する。
  ▶　右の項目を選択する。

メニュールートマップ

共通・LIPSセットアップ編

ルートマップの見かた

拡張機能 ←キー操作

←「グループ」の階層をあらわしています。

パネルオフ動作 ←「設定項目」の階層をあらわしています。

P.3-7 ←取扱説明書CD-ROMに収められているLIPS機能ガイドのページ数をあらわしています。

する　オンラインのみ　しない ←「設定値」の階層をあらわしています。
アミがかかっている設定値は、工場出荷時の値をあらわしています。

●ルートマップ中の「▪▪▪▪」は、設定値を省略していることをあらわしています。

●「＊」印のグループや設定項目は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと、表示されないときがあります。詳しくは取扱説明書CD-ROMに収められているLIPS機能ガイドを参照してください。

●キー操作について
メニュー項目の指定は、操作パネルの ▲▼◀▶ と［実行］の5つのキーを使って操作します。
▲ 上の項目に戻る。
▼ 下の項目に進む。または項目を決定する。［実行］でも同様の操作が行えます。
◀ 左の項目を選択する。
▶ 右の項目を選択する。

メニュールートマップ

N201・ESC／Pセットアップ編

上段から続く

ESC/Pセットアップ

パネル設定初期化 P.2-27

- ページレイアウト
  - ページフォーマット P.6-4：実寸縦／実寸横／10°↓A4縦／15°↓A4横／15°↓B4横／B4↓A4縦／B4↓A4横
  - 上余白 P.6-6：-127／±000／+127
  - 用紙位置微調整 P.6-7：-127／±000／+127
  - 領域 P.6-9：標準／ワイド
  - 右マージン既定値 P.6-9：136桁／右端
  - 用紙サイズ P.6-9：カレント用紙／A3／B4／A4／B5／A5／ハガキ
  - 2ページ印刷設定 P.6-10：しない／左／右
- フォント
  - 漢字書体 P.6-11：明朝／ゴシック／ID
  - フォントID *P.6-11：001／002／999
  - 漢字サイズ P.6-11：システム／8ポイント／10ポイント／12ポイント
  - 文字コード P.6-12：カタカナ／グラフィックス
  - 国別文字 P.6-12：日本／ノルウェー／デンマーク2／スペイン2／ラテンアメリカ／USA／フランス／ドイツ／UK／デンマーク／スウェーデン／イタリア／スペイン
- 印字機能
  - イメージの補正 P.6-13：しない／する
  - 縮小文字 P.6-13：しない／する
- 印字動作
  - 改行機能 P.6-14：LFコマンドを待つ／改行
- VFC
  - 連続用紙長 P.6-15：システム／1行／199行
  - 単票用紙長 P.6-16：システム／1行／199行
  - ミシン目スキップ P.6-16：しない／1行／31行
- その他
  - 登録レベル P.6-17：一時／永久

ルートマップの見かた

- 拡張機能 ▶◀ ←キー操作
- ←「グループ」の階層をあらわしています。
- パネルオフ動作 ←「設定項目」の階層をあらわしています。
- P.3-7 ←取扱説明書CD-ROMに収められているLIPS機能ガイドのページ数をあらわしています。
- する／オンラインのみ／しない ←「設定値」の階層をあらわしています。アミがかかっている設定値は、工場出荷時の値をあらわしています。

●ルートマップ中の「▪▪▪▪」は、設定値を省略していることをあらわしています。

●「*」印のグループや設定項目は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと、表示されないときがあります。詳しくは取扱説明書CD-ROMに収められているLIPS機能ガイドを参照してください。

●キー操作について
メニュー項目の指定は、操作パネルの ▲▼◀▶ と［実行］の5つのキーを使って操作します。
▲上の項目に戻る。
▼下の項目に進む。または項目を決定する。［実行］でも同様の操作が行えます。
◀左の項目を選択する。
▶右の項目を選択する。

メニュールートマップ

その他のメニュー編

給紙選択メニュー

給紙選択メニューの設定項目 P.7-11
給紙選択メニューの機能と操作 P.2-25

- 給紙モード
  - 自動
  - カセット1
  - カセット2 *
  - カセット3 *
  - カセット4 *
  - トレイ
- トレイ用紙サイズ
  - A4
  - A4R
  - B4
  - A3
  - LT
  - LTR
  - LG
  - LD
  - EX
  - フリー
  - ユーザペーパー
  - ハガキ
  - 往復ハガキ
  - 4面ハガキ
  - 封筒Y4
  - 封筒Y2
  - 封筒K2
  - A5
  - B5
  - B5R
- * 両面印刷
  - しない
  - する

リセットメニュー

リセットメニューの設定項目 P.7-9
リセットメニューの機能と操作 P.2-21

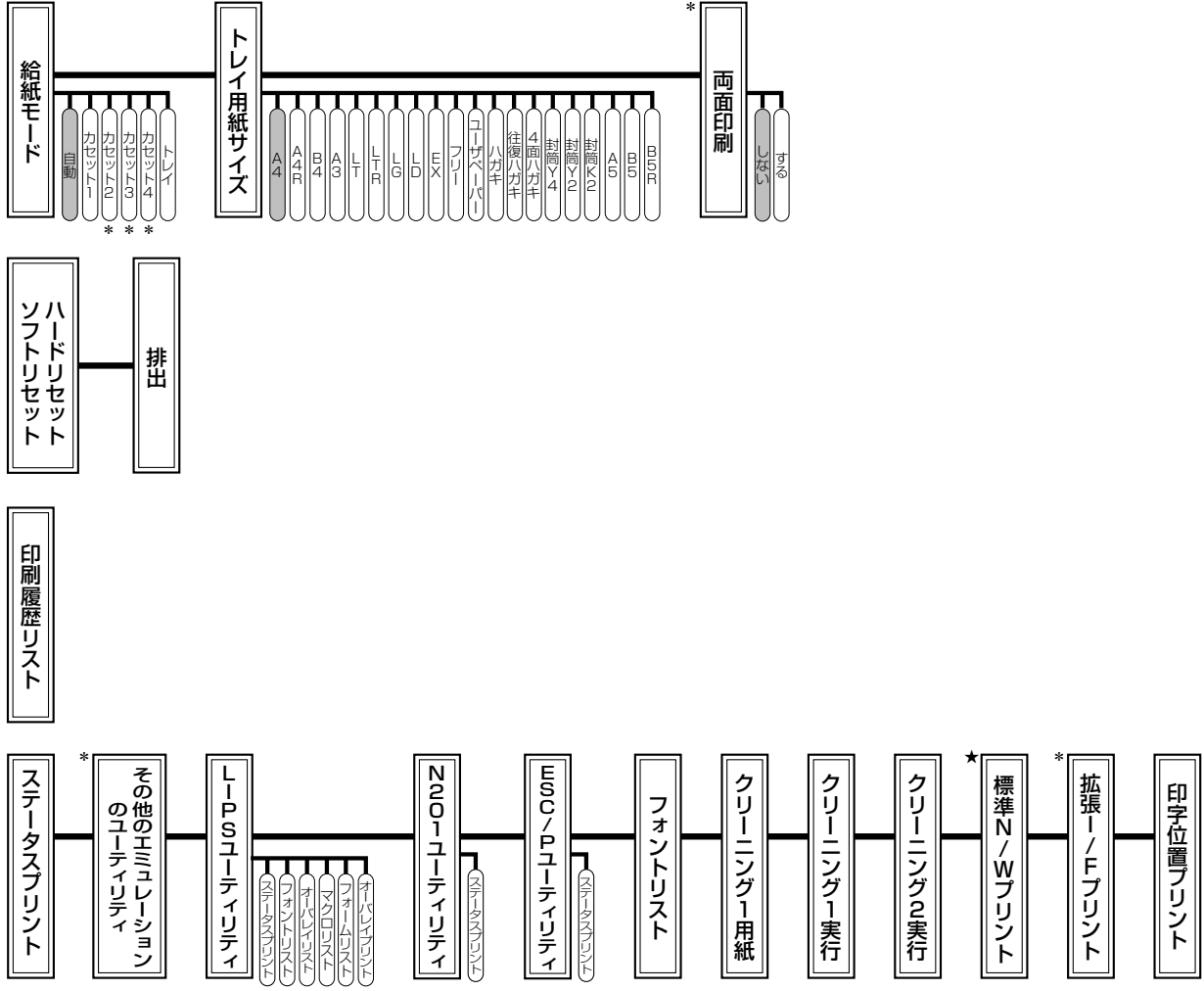
- ハードリセット / ソフトリセット
- 排出

ジョブメニュー

ジョブメニューの設定項目 P.7-8
ジョブメニューの機能と操作 P.2-19

- 印刷履歴リスト

ユーティリティメニュー

ユーティリティメニューの設定項目 P.7-4
ユーティリティメニューの機能と操作 P.2-16

- ステータスプリント
- * その他のエミュレーションのユーティリティ
- LIPSユーティリティ
  - ステータスプリント
  - フォントリスト
  - オーバレイリスト
  - マクロリスト
  - フォームリスト
  - オーバレイプリント
- N201ユーティリティ
  - ステータスプリント
- ESC/Pユーティリティ
  - ステータスプリント
- フォントリスト
- クリーニング1用紙
- クリーニング1実行
- クリーニング2実行
- ★ 標準N/Wプリント
- * 拡張I/Fプリント
- 印字位置プリント

●「*」印の設定項目や設定値は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと、表示されないときがあります。詳しくは取扱説明書CD-ROMに収められているLIPS機能ガイドを参照してください。
●「★」印の設定項目は、LBP3800のみ表示されます。

どんなことで困っていますか？

ディスプレイにメッセージが表示されている

どんなことが知りたいですか？

操作方法が知りたい

本プリンタについて知りたい

R-IJ-1258AA　XX2005SZXX　　PRINTED IN JAPAN OR CHINA